

井田川小学校校舎増築等工事（機械設備工事）

機 械 設 備 図	
M-1	機械設備工事特記仕様書-1
M-2	機械設備工事特記仕様書-2
M-3	校舎棟 衛生器具表、排水樹リスト
M-4	校舎棟 給排水設備配置図
M-5	校舎棟 給排水設備平面図・屋根伏図
M-6	校舎棟 給排水設備平面詳細図(1)
M-7	校舎棟 給排水設備平面詳細図(2)
M-8	校舎棟 濾過設備配置図
M-9	濾過機廻り詳細図
M-10	濾過設備制御盤図
M-11	校舎棟 消火設備平面図・屋根伏図
M-12	空調・換気機器表、換気計算書
M-13	校舎棟 空調設備平面図・屋根伏図
M-14	校舎棟 換気設備平面図・屋根伏図
M-15	既存校舎2階・3階換気設備平面図
M-16	校舎棟 既設配置図
M-17	校舎棟 既設プール付属棟平面図
M-18	給食室棟給排水設備平面図【改修後】
M-19	調理員用トイレ棟 給排水設備平面詳細図【改修後】
M-20	給食室棟 空調設備平面図【改修後】
M-21	給食室棟 換気設備平面図【改修後】
M-22	給食室棟 給排水設備平面図【改修前】
M-23	給食室棟 空調設備平面図【改修前】
M-24	給食室棟 換気設備平面図【改修前】
M-25	全体配置図(増築後)参考図

設計：株式会社中部都市建築設計事務所

特記仕様書																																																																																																																																																																																										
<p>I. 工事概要</p> <p>1. 工事場所 <u>三重県亀山市みどり町 地内</u></p> <p>2. 建物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>棟名称</th> <th>増築校舎棟</th> <th>給食室棟(ワゴンホール)</th> <th>調理員用トイレ棟</th> <th>歩廊</th> <th>休憩所</th> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>R C造一部鉄骨造 平屋建</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>アルミ造 平屋建</td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>427.50m²</td> <td>16.00m²</td> <td>6.80m²</td> <td>32.63m²</td> <td>12.80m²</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>386.10m²</td> <td>16.00m²</td> <td>6.80m²</td> <td>-</td> <td>12.80m²</td> </tr> </table> <p>3. 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">建物別及び屋外</th> <th colspan="3">工 事 種 目</th> <th rowspan="2">別</th> </tr> <tr> <th>工 事 種 目</th> <th>増築校舎棟</th> <th>給食室棟(ワゴンホール)</th> <th>調理員用トイレ</th> </tr> <tr> <td>● 空気調和設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 換気設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>○ 排煙設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 自動制御設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 衛生器具設備</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>● 給水設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>● 排水設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>● 給湯設備</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 消火設備</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 厨房設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ガス設備</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ごみ処理設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 濾過設備</td> <td>一式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 撤去工事</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> </table> <p>4. 指定部分 ○ 無 ○ 有 (対象部分) 指定部分工期 年 月 日</p> <p>5. 設備概要 (●印のついたものを適用する)</p> <table border="1"> <tr> <th>方式及び種別</th> <th>設 備 概 要</th> </tr> <tr> <td>空調方式 主要熱源機器</td> <td>● 空気調和 ○ 単一ダクト方式 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○</td> </tr> <tr> <td>自動制御方式</td> <td>○ 電気式 ○ 電子式 ○ デジタル式</td> </tr> <tr> <td>給水方式</td> <td>○ 高置タンク方式 ● 受水槽+加圧ポンプ (既設)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排水方式</td> <td>建物内の汚水と雑排水 (○ 合流式 ● 分流式) ポンプ排水 ○ あり (○ 汚物 ○ 雑排水 ○ 湧水) ● なし</td> </tr> <tr> <td>建物外放流先 (1) 汚水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続 (2) 雑排水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続</td> </tr> <tr> <td>消火設備の種類</td> <td>○ 屋内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 消火栓設備 ○ 連絡給水方式 ○ 連絡送水管 ○ フード等用簡易自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○) ● 消火器</td> </tr> <tr> <td>ガスの種類</td> <td>● LPGガス (供給事業者名 上野ガス)</td> </tr> </table> <p>※改修の場合は既存概要を示す。</p> <p>II. 工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁管轄部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) (平成31年版)」(以下、「標準仕様書」という。)、 「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) (平成31年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) (平成31年版)」(以下、「標準図」という。)、 「建築、電気、機械設備工事管理指針平成28年版」による。</p> <p>2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用する。なお、電気設備工事の工事仕様は、(/) 図、建築工事の工事仕様は (/) 図による。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。</p> <table border="1"> <tr> <th>章 項目</th> <th>特記事項</th> </tr> <tr> <td>● 一般共通事項</td> <td> <p>● 一般事項</p> <p>工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に急にかつ誠実に施工すること。</p> <p>設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりにより施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書と通りの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。</p> <p>他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上り不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p> <p>● 提出図書</p> <p>1) 工事書類 : ・ 施工計画書 ・ 打合せ記録 ・ 材料搬入報告書 各1部ずつ ・ 施工要領書 ・ 工程表 ・ 安全・訓練実施記録 ・ 機器明細図 ・ 工事日報 ・ 品質確認書類 ・ 工事写真(データ) 等</p> <p>2) 工事完成図書 : ・ 完成図(竣工図 [製本3(原寸1部、A3(見開き)2部)・ 施工図(製本1部) ・ 機器完成図(ファイル等部) ・ 保守に関する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・ 機器性能試験成績書 2部 ・ 総合調整測定表(試験結果・測定結果等) 2部 ・ 官公署届出書類、検査済証 2部 ・ 出来形確認書類 2部 等</p> <p>※ 竣工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は常備工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真編、工事完成図書編)に基づき電子納品すること。 ※ 工事写真は常備工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。</p> <p>● 機器及び材料等</p> <p>工事に使用する機器及び材料等については、予め使用器材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な</p> </td> </tr> <tr> <td>● 官公署等への届出手続</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 品質管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 出来形管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 製品確認</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 耐震安全性の分類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 耐震措置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 冷媒(フロン類)の回収</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 発生材の処理等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 主任技術者等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 電気保安技術者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 技能士の適用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 監督員事務所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 施工条件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 概成工期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 仮設工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 足場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 建築材料等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 建設副産物</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 三重県産業廃棄物税</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 事故の発生時</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 既設との取合い・養生</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 総合評価方式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 市内企業優先使用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 不当介入を受けた場合の措置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 不当介入を受けた場合の措置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 火災保険等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 工事目的物の部分引渡し等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 埋蔵文化財調査</td> <td></td> </tr> </table>		棟名称	増築校舎棟	給食室棟(ワゴンホール)	調理員用トイレ棟	歩廊	休憩所	構造	R C造一部鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	アルミ造 平屋建	建築面積	427.50m ²	16.00m ²	6.80m ²	32.63m ²	12.80m ²	延床面積	386.10m ²	16.00m ²	6.80m ²	-	12.80m ²	建物別及び屋外	工 事 種 目			別	工 事 種 目	増築校舎棟	給食室棟(ワゴンホール)	調理員用トイレ	● 空気調和設備	一式	一式			● 換気設備	一式	一式	一式	一式	○ 排煙設備					○ 自動制御設備					● 衛生器具設備	一式			一式	● 給水設備	一式	一式	一式	一式	● 排水設備	一式	一式	一式	一式	● 給湯設備	一式				● 消火設備	一式				○ 厨房設備					○ ガス設備	一式				○ ごみ処理設備					○ 濾過設備	一式				○					● 撤去工事	一式	一式	一式	一式	方式及び種別	設 備 概 要	空調方式 主要熱源機器	● 空気調和 ○ 単一ダクト方式 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○	自動制御方式	○ 電気式 ○ 電子式 ○ デジタル式	給水方式	○ 高置タンク方式 ● 受水槽+加圧ポンプ (既設)	排水方式	建物内の汚水と雑排水 (○ 合流式 ● 分流式) ポンプ排水 ○ あり (○ 汚物 ○ 雑排水 ○ 湧水) ● なし	建物外放流先 (1) 汚水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続 (2) 雑排水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続	消火設備の種類	○ 屋内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 消火栓設備 ○ 連絡給水方式 ○ 連絡送水管 ○ フード等用簡易自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○) ● 消火器	ガスの種類	● LPGガス (供給事業者名 上野ガス)	章 項目	特記事項	● 一般共通事項	<p>● 一般事項</p> <p>工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に急にかつ誠実に施工すること。</p> <p>設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりにより施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書と通りの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。</p> <p>他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上り不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p> <p>● 提出図書</p> <p>1) 工事書類 : ・ 施工計画書 ・ 打合せ記録 ・ 材料搬入報告書 各1部ずつ ・ 施工要領書 ・ 工程表 ・ 安全・訓練実施記録 ・ 機器明細図 ・ 工事日報 ・ 品質確認書類 ・ 工事写真(データ) 等</p> <p>2) 工事完成図書 : ・ 完成図(竣工図 [製本3(原寸1部、A3(見開き)2部)・ 施工図(製本1部) ・ 機器完成図(ファイル等部) ・ 保守に関する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・ 機器性能試験成績書 2部 ・ 総合調整測定表(試験結果・測定結果等) 2部 ・ 官公署届出書類、検査済証 2部 ・ 出来形確認書類 2部 等</p> <p>※ 竣工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は常備工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真編、工事完成図書編)に基づき電子納品すること。 ※ 工事写真は常備工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。</p> <p>● 機器及び材料等</p> <p>工事に使用する機器及び材料等については、予め使用器材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な</p>	● 官公署等への届出手続		● 品質管理		● 出来形管理		○ 製品確認		● 耐震安全性の分類		● 耐震措置		● 冷媒(フロン類)の回収		● 発生材の処理等		● 主任技術者等		● 電気保安技術者		○ 技能士の適用		● 監督員事務所		● 施工条件		○ 概成工期		● 仮設工事		○ 足場		● 建築材料等		● 建設副産物		● 三重県産業廃棄物税		● 事故の発生時		● 既設との取合い・養生		● 総合評価方式		○ 市内企業優先使用		● 不当介入を受けた場合の措置		● 不当介入を受けた場合の措置		● 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間		○ 火災保険等		○ 工事目的物の部分引渡し等		○ 埋蔵文化財調査	
棟名称	増築校舎棟	給食室棟(ワゴンホール)	調理員用トイレ棟	歩廊	休憩所																																																																																																																																																																																					
構造	R C造一部鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	鉄骨造 平屋建	アルミ造 平屋建																																																																																																																																																																																					
建築面積	427.50m ²	16.00m ²	6.80m ²	32.63m ²	12.80m ²																																																																																																																																																																																					
延床面積	386.10m ²	16.00m ²	6.80m ²	-	12.80m ²																																																																																																																																																																																					
建物別及び屋外	工 事 種 目			別																																																																																																																																																																																						
	工 事 種 目	増築校舎棟	給食室棟(ワゴンホール)		調理員用トイレ																																																																																																																																																																																					
● 空気調和設備	一式	一式																																																																																																																																																																																								
● 換気設備	一式	一式	一式	一式																																																																																																																																																																																						
○ 排煙設備																																																																																																																																																																																										
○ 自動制御設備																																																																																																																																																																																										
● 衛生器具設備	一式			一式																																																																																																																																																																																						
● 給水設備	一式	一式	一式	一式																																																																																																																																																																																						
● 排水設備	一式	一式	一式	一式																																																																																																																																																																																						
● 給湯設備	一式																																																																																																																																																																																									
● 消火設備	一式																																																																																																																																																																																									
○ 厨房設備																																																																																																																																																																																										
○ ガス設備	一式																																																																																																																																																																																									
○ ごみ処理設備																																																																																																																																																																																										
○ 濾過設備	一式																																																																																																																																																																																									
○																																																																																																																																																																																										
● 撤去工事	一式	一式	一式	一式																																																																																																																																																																																						
方式及び種別	設 備 概 要																																																																																																																																																																																									
空調方式 主要熱源機器	● 空気調和 ○ 単一ダクト方式 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○																																																																																																																																																																																									
自動制御方式	○ 電気式 ○ 電子式 ○ デジタル式																																																																																																																																																																																									
給水方式	○ 高置タンク方式 ● 受水槽+加圧ポンプ (既設)																																																																																																																																																																																									
排水方式	建物内の汚水と雑排水 (○ 合流式 ● 分流式) ポンプ排水 ○ あり (○ 汚物 ○ 雑排水 ○ 湧水) ● なし																																																																																																																																																																																									
	建物外放流先 (1) 汚水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続 (2) 雑排水 ○ 直放流下水管 ● 既設接続																																																																																																																																																																																									
消火設備の種類	○ 屋内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 消火栓設備 ○ 連絡給水方式 ○ 連絡送水管 ○ フード等用簡易自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○) ● 消火器																																																																																																																																																																																									
ガスの種類	● LPGガス (供給事業者名 上野ガス)																																																																																																																																																																																									
章 項目	特記事項																																																																																																																																																																																									
● 一般共通事項	<p>● 一般事項</p> <p>工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に急にかつ誠実に施工すること。</p> <p>設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりにより施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書と通りの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。</p> <p>他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上り不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p> <p>● 提出図書</p> <p>1) 工事書類 : ・ 施工計画書 ・ 打合せ記録 ・ 材料搬入報告書 各1部ずつ ・ 施工要領書 ・ 工程表 ・ 安全・訓練実施記録 ・ 機器明細図 ・ 工事日報 ・ 品質確認書類 ・ 工事写真(データ) 等</p> <p>2) 工事完成図書 : ・ 完成図(竣工図 [製本3(原寸1部、A3(見開き)2部)・ 施工図(製本1部) ・ 機器完成図(ファイル等部) ・ 保守に関する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・ 機器性能試験成績書 2部 ・ 総合調整測定表(試験結果・測定結果等) 2部 ・ 官公署届出書類、検査済証 2部 ・ 出来形確認書類 2部 等</p> <p>※ 竣工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は常備工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真編、工事完成図書編)に基づき電子納品すること。 ※ 工事写真は常備工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。</p> <p>● 機器及び材料等</p> <p>工事に使用する機器及び材料等については、予め使用器材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な</p>																																																																																																																																																																																									
● 官公署等への届出手続																																																																																																																																																																																										
● 品質管理																																																																																																																																																																																										
● 出来形管理																																																																																																																																																																																										
○ 製品確認																																																																																																																																																																																										
● 耐震安全性の分類																																																																																																																																																																																										
● 耐震措置																																																																																																																																																																																										
● 冷媒(フロン類)の回収																																																																																																																																																																																										
● 発生材の処理等																																																																																																																																																																																										
● 主任技術者等																																																																																																																																																																																										
● 電気保安技術者																																																																																																																																																																																										
○ 技能士の適用																																																																																																																																																																																										
● 監督員事務所																																																																																																																																																																																										
● 施工条件																																																																																																																																																																																										
○ 概成工期																																																																																																																																																																																										
● 仮設工事																																																																																																																																																																																										
○ 足場																																																																																																																																																																																										
● 建築材料等																																																																																																																																																																																										
● 建設副産物																																																																																																																																																																																										
● 三重県産業廃棄物税																																																																																																																																																																																										
● 事故の発生時																																																																																																																																																																																										
● 既設との取合い・養生																																																																																																																																																																																										
● 総合評価方式																																																																																																																																																																																										
○ 市内企業優先使用																																																																																																																																																																																										
● 不当介入を受けた場合の措置																																																																																																																																																																																										
● 不当介入を受けた場合の措置																																																																																																																																																																																										
● 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間																																																																																																																																																																																										
○ 火災保険等																																																																																																																																																																																										
○ 工事目的物の部分引渡し等																																																																																																																																																																																										
○ 埋蔵文化財調査																																																																																																																																																																																										

Table with columns for design temperature, piping materials, drainage, ventilation, and other building systems. Includes detailed specifications for various components like pipes, valves, and equipment.

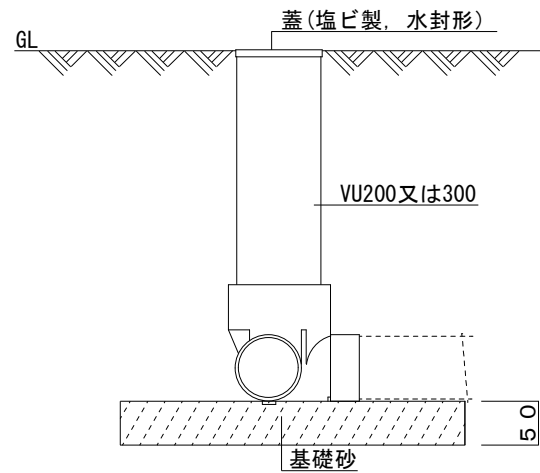
Table detailing piping materials and equipment specifications. Lists materials like stainless steel and copper, and equipment types such as pumps and valves, with specific model and performance requirements.

Table listing equipment and reference manufacturer specifications. Organized by equipment type (e.g., pumps, valves, fans) and lists specific manufacturer models and their technical details.

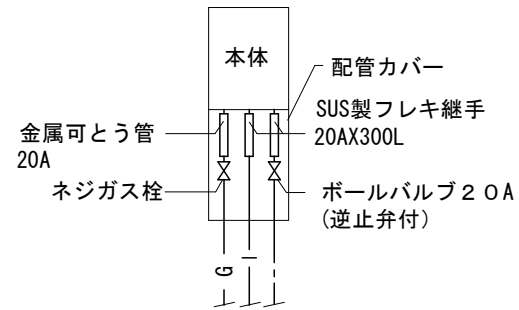
Table containing equipment classification, material names, and specifications. Includes a detailed equipment schedule table with columns for classification, name, and specifications, and a section for design drawing information.

衛生器具表

名称	参考型名 (TOTO)	参考型名 (LIXIL)	M W C	W W C	廊下 流し	屋外 流し	合計
洋風大便器	CS597BS、SH596BAR、TCF226	BC-P20S、DT-PA250、CF-21ALJ	2	4			6
紙巻器	YH701	CF-63HST	2	4			6
小便器	UFS900R	U-A51AP	4				4
洗面器	L350CM、TENA12A、T6PM1、TLK05202J	L-2150CL、AM-130C、LF-105PAL、KF-24EM	2	3			5
カウンター	ML45	MB-450MS	1	2			3
L型手すり	T112CL10	KF-920AE70D12	1	1			2
小便器用手すり	T112CU22	KF-701AE	1				1
化粧鏡	建築工事	建築工事	1	2			3
SUS製掃除流し	建築工事	建築工事	1	1			2
横水栓	T23BNR13C	LF-7K-13	1	1	5	5	12
レバー式自在水栓	T130AEQF13	LF-12ZF(300)-13			1		1
パイプシャワー	25φ×1,100L 穴あけ3mm ピッチ50mm	25φ×1,100L 穴あけ3mm ピッチ50mm				1	1
止水栓	TB9AX25	BF-V8-25(C)				1	1



汚水樹施工要領図



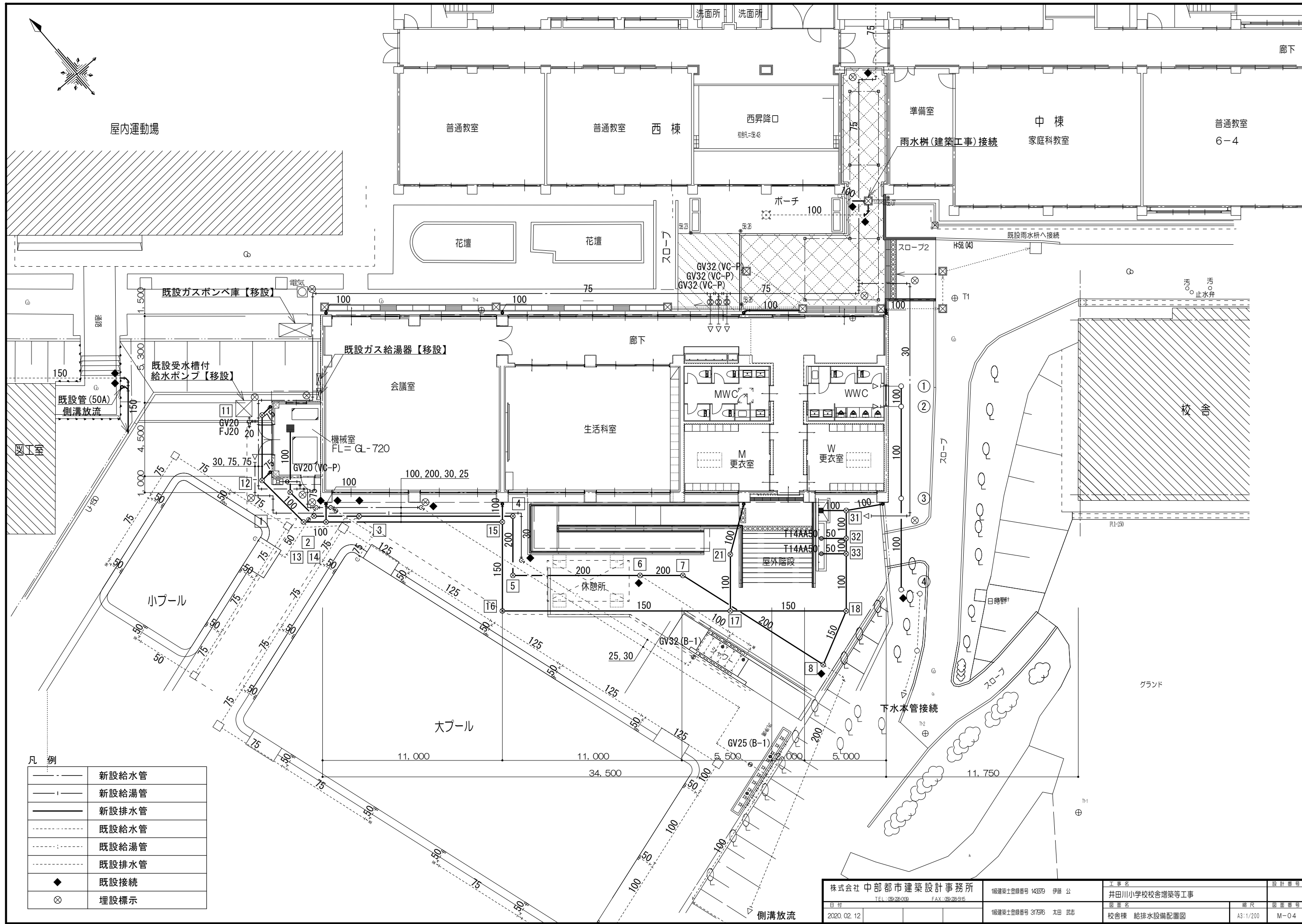
給湯器廻り配管要領図

汚水樹リスト

記号	名称	寸法	種類	樹深さ (平均GL~)	樹深さ (プール地盤面 56.75~)	備考
①	汚水樹	φ150	90L	-1,360	-480	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
②	汚水樹	φ150	90Y	-1,415	-535	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
③	汚水樹	φ150	ST	-1,560	-680	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
④	汚水樹	φ150	90L	-1,675	-795	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋

雨水樹リスト

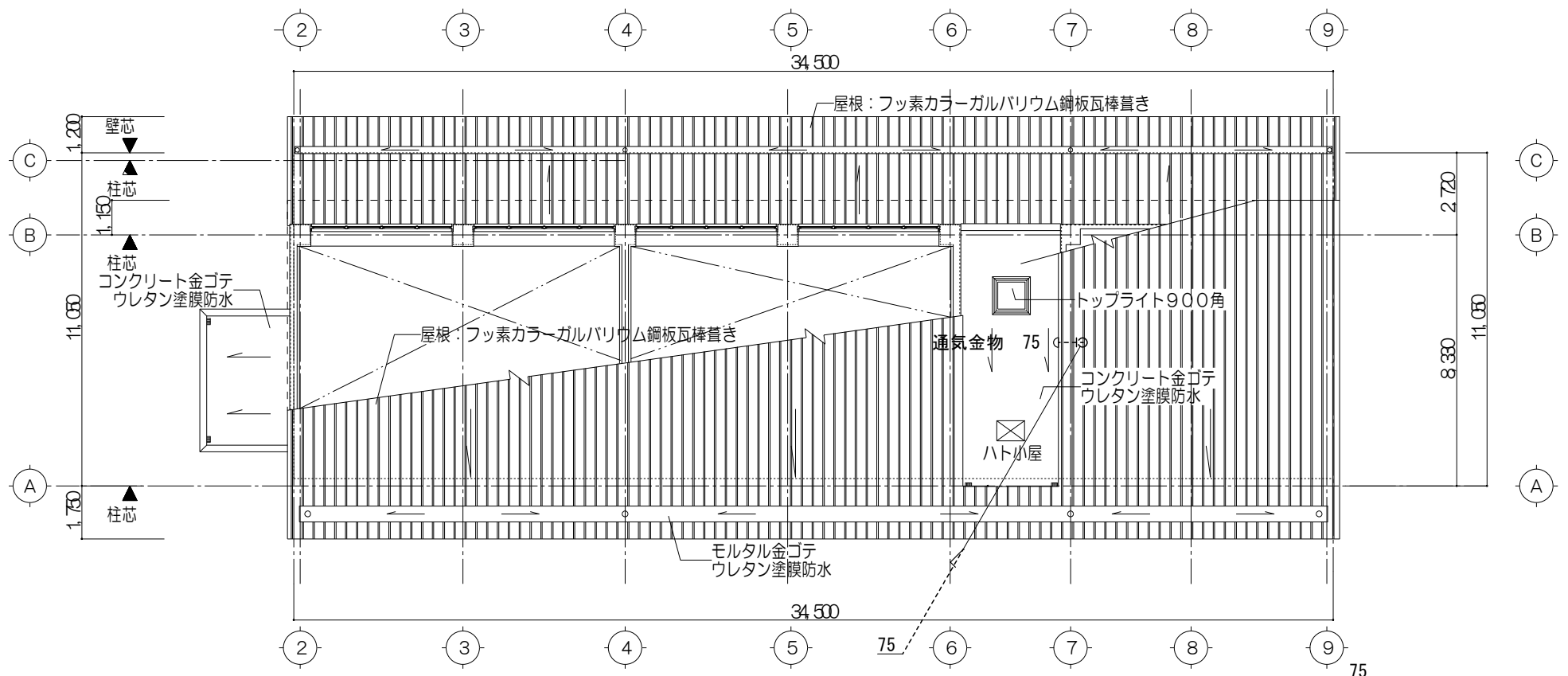
記号	名称	寸法	種類	樹深さ (平均GL~)	樹深さ (プール地盤面 56.75~)	備考
1	雨水樹	φ300	45L	-2,765	-1,885	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
2	雨水樹	φ300	45L	-2,785	-1,905	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
3	雨水樹	φ300	90Y	-2,815	-1,935	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
4	雨水樹	φ300	90L	-2,910	-2,030	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
5	雨水樹	φ300	90L	-2,945	-2,065	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
6	雨水樹	φ300	90Y	-3,025	-2,145	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
7	雨水樹	φ300	45L	-3,050	-2,170	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
8	雨水樹	φ300	90Y	-3,155	-2,275	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
11	雨水樹	φ200	45L	-1,280	-400	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
12	雨水樹	φ200	90Y	-1,320	-440	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
13	雨水樹	φ200	45L	-1,360	-480	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
14	雨水樹	φ200	90Y	-1,375	-495	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
15	雨水樹	φ300	90Y	-1,485	-605	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
16	雨水樹	φ300	90L	-1,540	-660	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
17	雨水樹	φ300	90Y	-1,680	-800	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
18	雨水樹	φ300	90Y	-1,750	-870	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
21	雨水樹	φ200	45L	-1,280	-400	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
31	雨水樹	φ200	90Y	-1,280	-400	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
32	雨水樹	φ200	90Y	-1,300	-420	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
33	雨水樹	φ200	90Y	-1,310	-430	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋



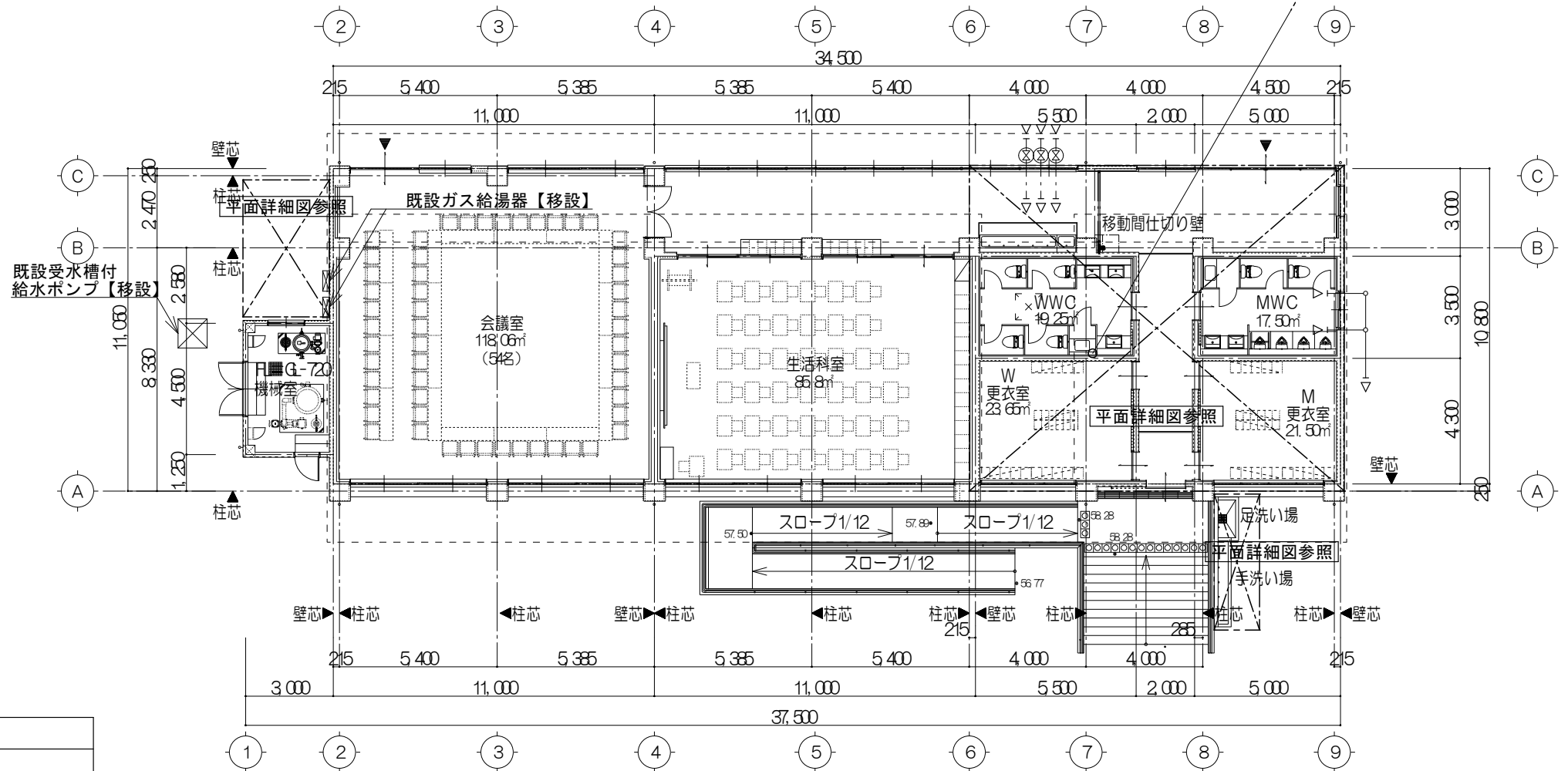
凡例

— (solid line)	新設給水管
- - - (dashed line)	新設給湯管
⋯⋯⋯ (dotted line)	新設排水管
— (light solid line)	既設給水管
- - - (light dashed line)	既設給湯管
⋯⋯⋯ (light dotted line)	既設排水管
◆ (diamond)	既設接続
⊗ (circle with cross)	埋設標示

株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: 092-28-0399 FAX: 092-28-0395		〒830-0838 伊藤 公	工事名 井田川小学校校舎増築等工事	設計番号
日付 2020.02.12		〒830-0838 太田 武志	図面名 校舎棟 給排水設備配置図	縮尺 A3:1/200
				M-04



屋根平面図 S-1/200

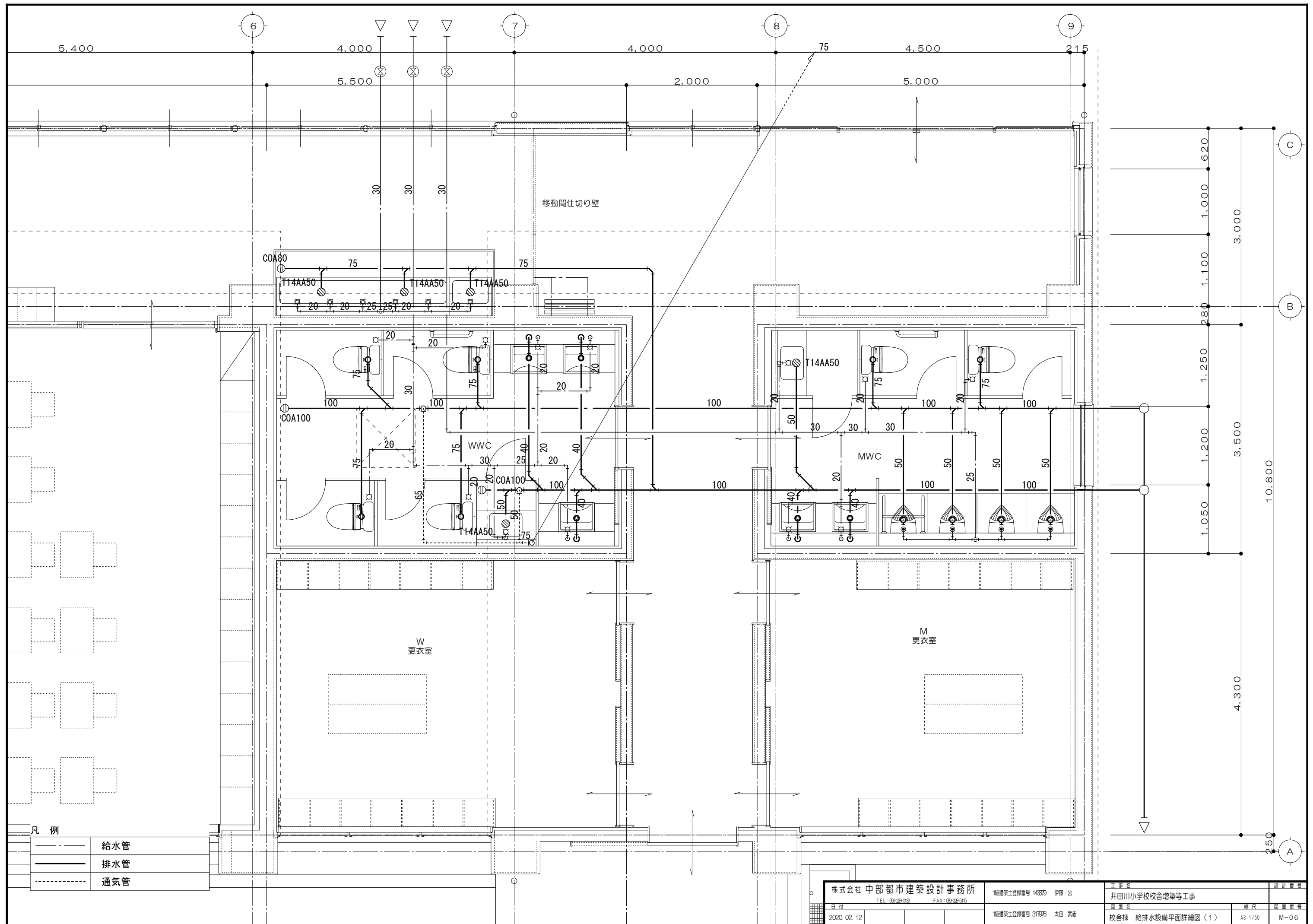


1階平面図 S-1/200

凡例

-----	通気管
-----	給水管
-----	排水管

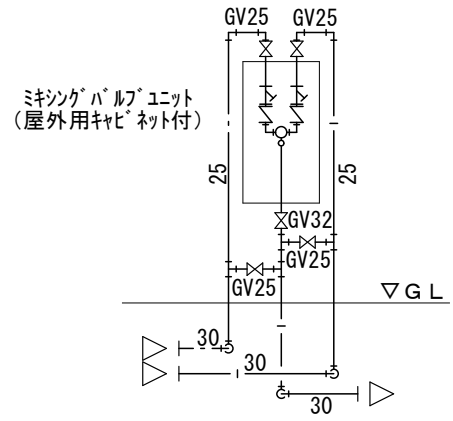
株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: 092-2800392 FAX: 092-2800315	概建築士登録番号 14639 伊藤 公	工事名 井田川小学校校舎増築等工事	設計番号
2020.02.12	概建築士登録番号 31796 太田 武志	図面名 校舎棟 給排水設備平面図・屋根伏図	縮尺 A3:1/200
		図面番号 M-05	



凡例

	給水管
	排水管
	通気管

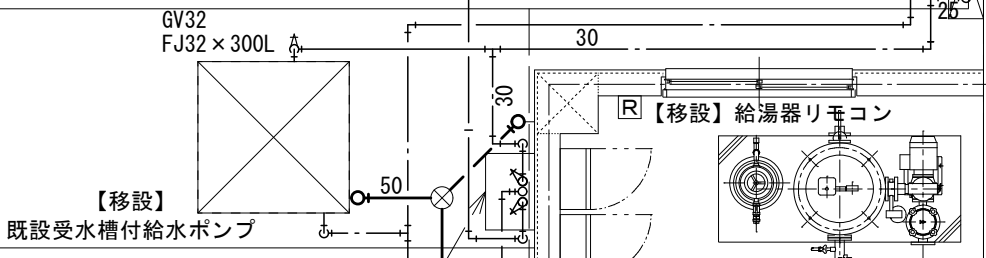
株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: (026) 25039 FAX: (026) 25045	備建築士登録番号 14339 伊藤 公	工事名 井田川小学校校舎増築等工事	設計番号
日付 2020.02.12	備建築士登録番号 31796 太田 武志	図名 校舎棟 給排水設備平面詳細図(1)	縮尺 A3:1/50
			図面番号 M-06



ミキシングバルブ廻り詳細図

ガス給湯器

給水	GV25	可とう継手25
給湯	可とう継手25	
ガス	GC20	強化ガスホース

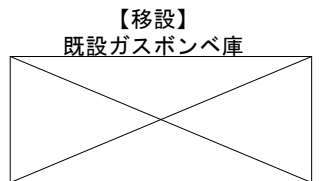


受水槽・給湯器廻り平面詳細図

凡例

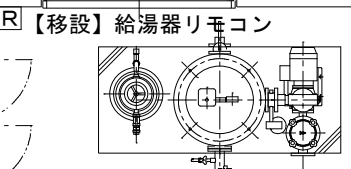
— — —	給水管
— —	給湯管
— G —	ガス管
— — —	排水管

ガス給湯器の移設は平成24年国土交通省告示第1447号に適合すること



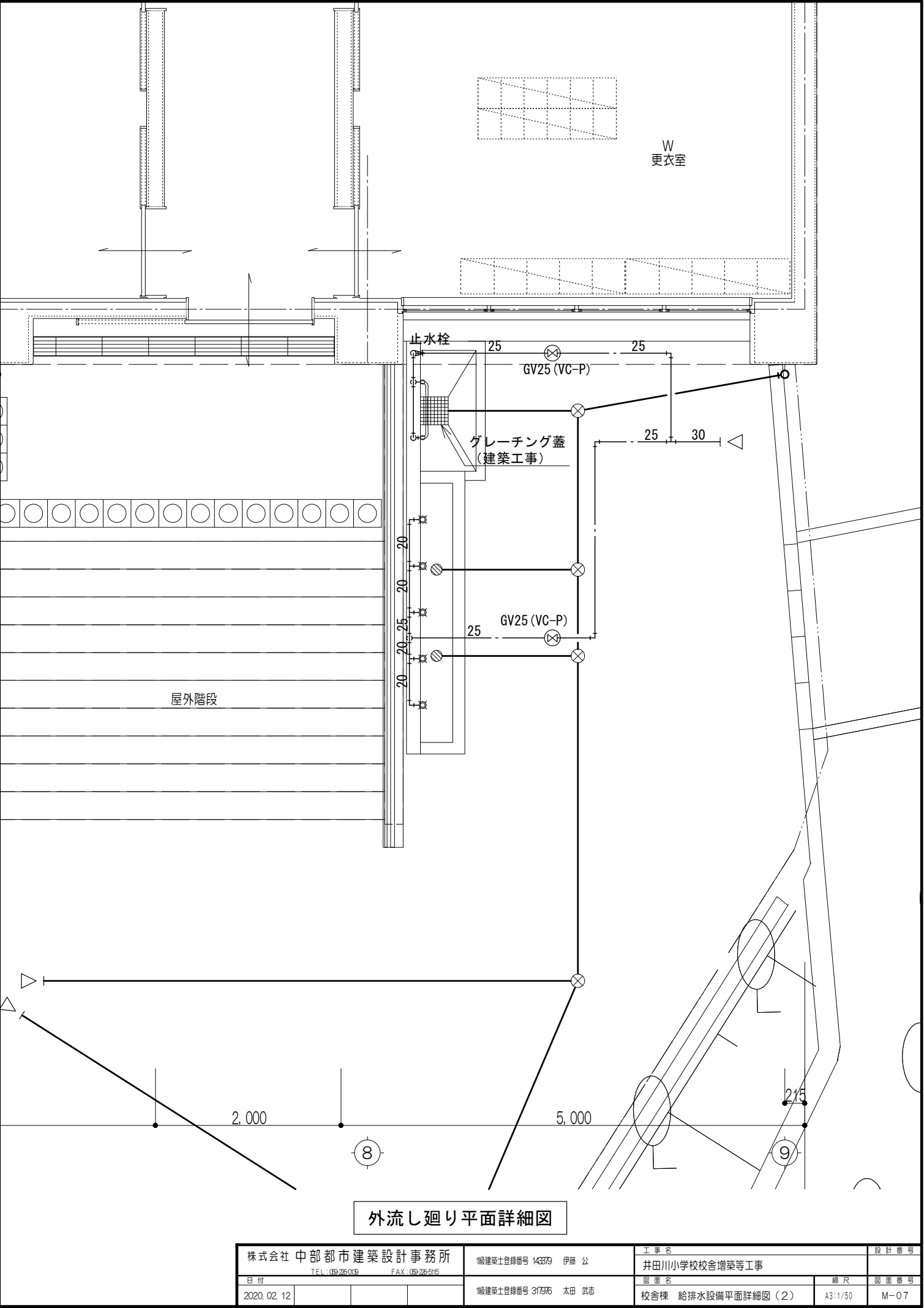
【移設】
既設ガスポンペ庫

【移設】
既設ガス給湯器 × 2台



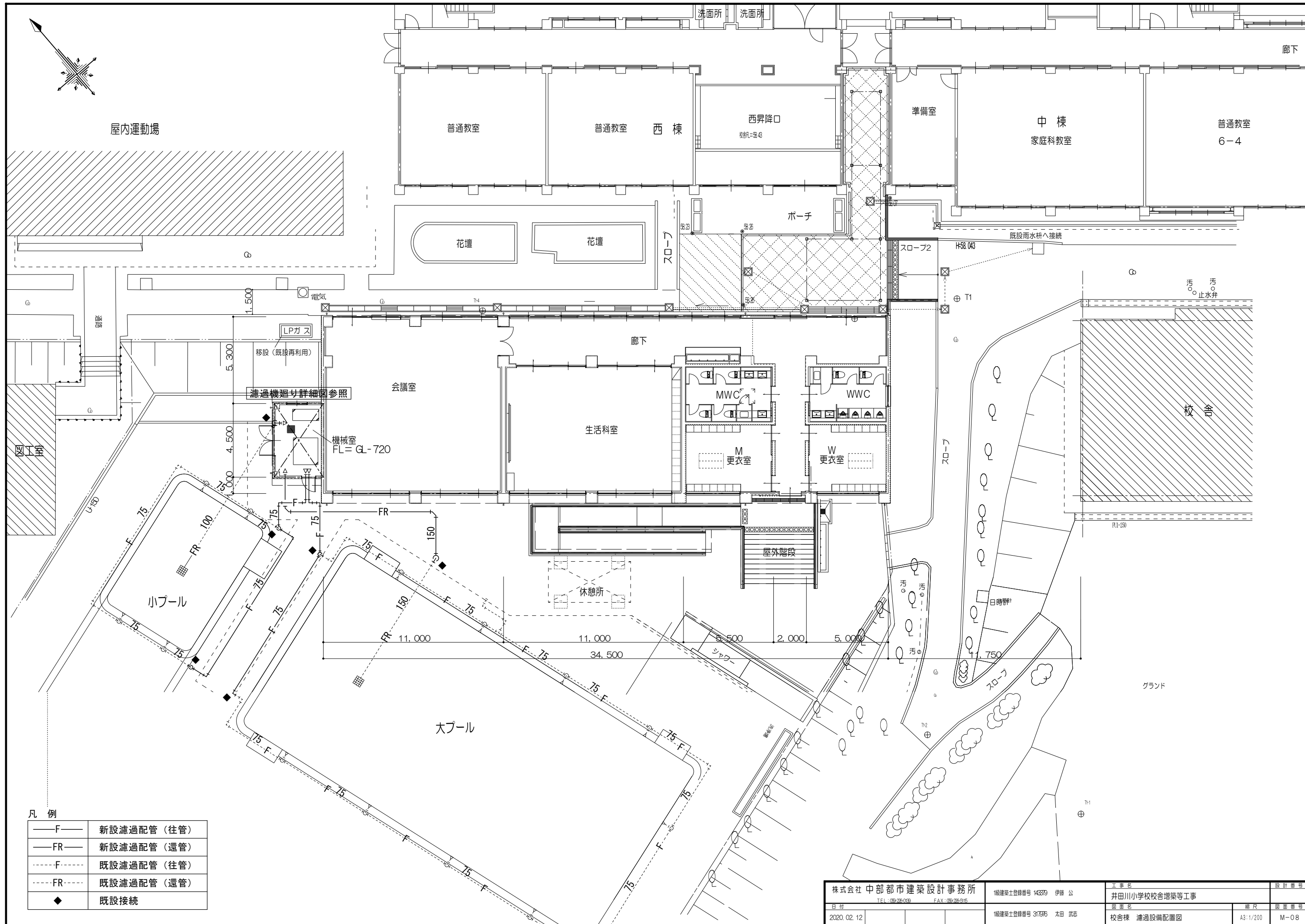
R 【移設】給湯器リネコン

【移設】
機械室
給水ポンプ制御盤
(配管・配線新設)



外流し廻り平面詳細図

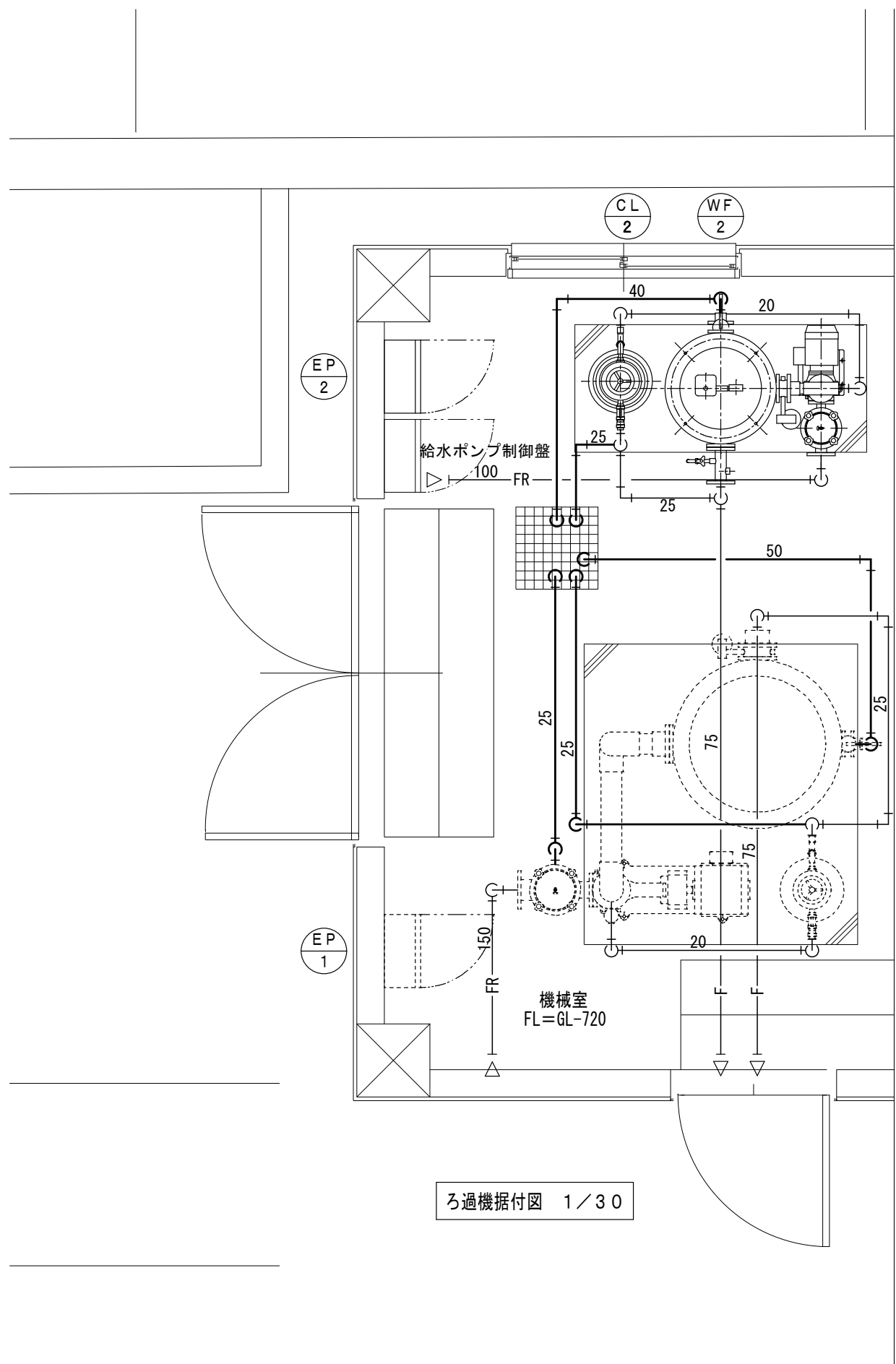
株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: 092-25039 FAX: 092-25095	備建築士登録番号 14379 伊藤 公	工事名 井田川小学校校舎増築等工事	設計番号
日付 2020.02.12	備建築士登録番号 317576 太田 武志	図名 校舎棟 給排水設備平面詳細図(2)	縮尺 A3:1/50
			M-07



凡例

— F —	新設濾過配管 (往管)
— FR —	新設濾過配管 (還管)
--- F ---	既設濾過配管 (往管)
--- FR ---	既設濾過配管 (還管)
◆	既設接続

株式会社 中部都市建築設計事務所		〒463-0292 伊藤 公	工事名	設計番号
TEL: 052-250399 FAX: 052-250395		〒463-0296 太田 武志	井田川小学校校舎増築等工事	
日付	2020.02.12		図名	縮尺
			校舎棟 濾過設備配置図	A3:1/200
				M-08



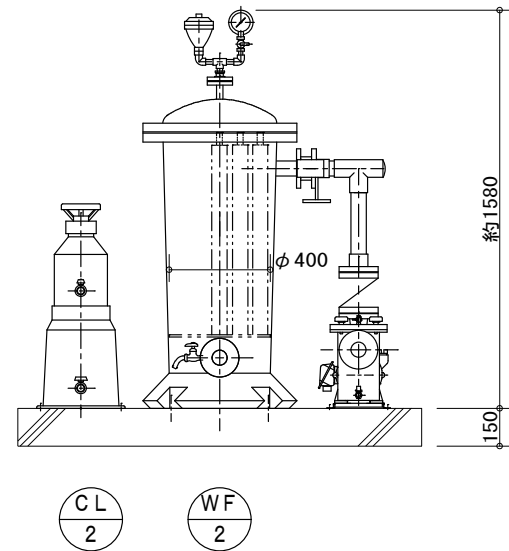
ろ過機据付図 1/30

機器表

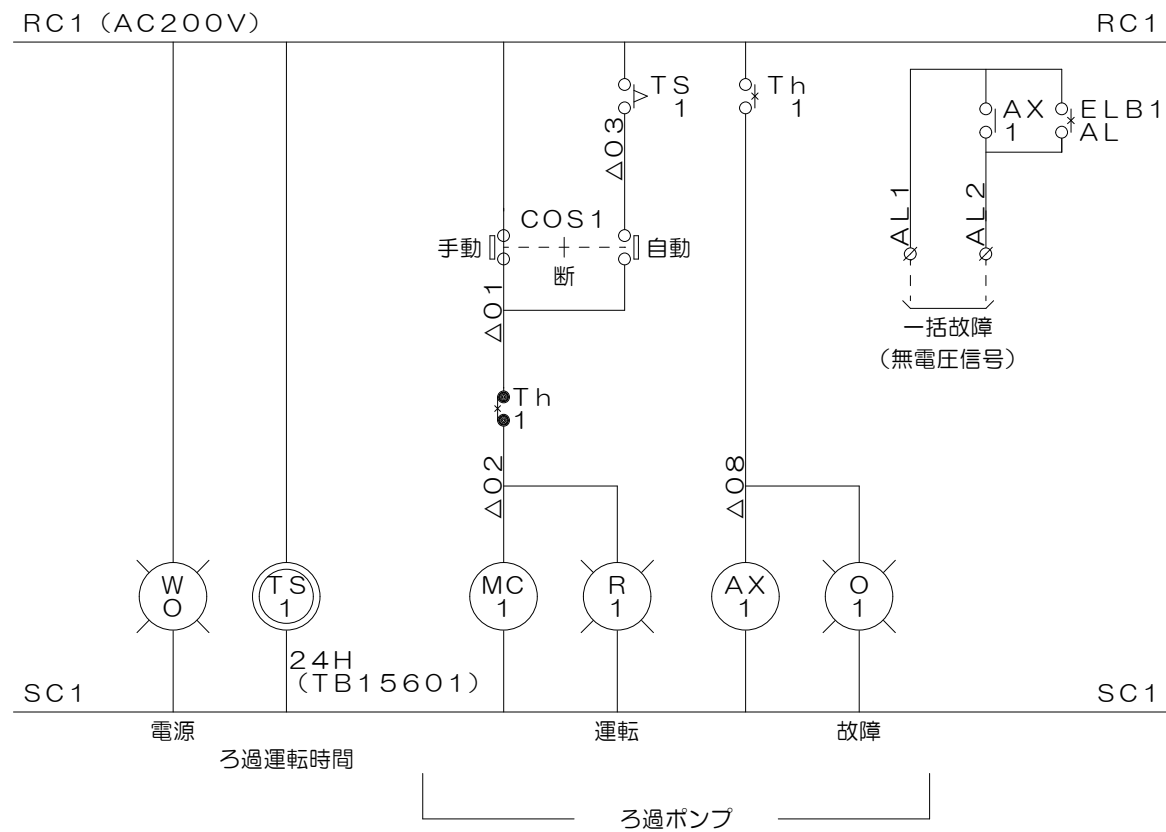
番号	機器名称	機器仕様	数量	電動機			備考
				相	電圧	容量	
WF-1	大プール用ろ過機	カートリッジ式ろ過機(ろ過ポンプ共) 既設移設 再使用	1				
CL-1	大プール用塩素注入装置	既設移設 再使用	1				
EP-1	大プール用ろ過制御盤	既設移設 再使用	1				
WF-2	小プール用ろ過機	型式 カートリッジ式ろ過機 ろ過能力 15m ³ /hr ろ過機本体(FRP製)φ400×H-950 装置構成機器類:圧力計、自動エア抜、他弁類等 FC製片吸込渦巻形 φ40×φ32×0.25m ³ /min×18m(2P) 集毛器(本体・ストレーナー共SUS304製)φ165×50A	1	3φ	200V	1.5kW	参考: NSC(名古屋水交) 参考: 40x32xFSFD61.5E (往原製作所)
CL-2	小プール用塩素注入装置	差圧式塩素供給器 合成樹脂製 φ350×H-810	(1)				材料支給品
EP-2	小プール用ろ過制御盤	鋼板製屋内壁掛形 ELB、24Hタイマー、一括警報共	1				

WF 1

CL 1

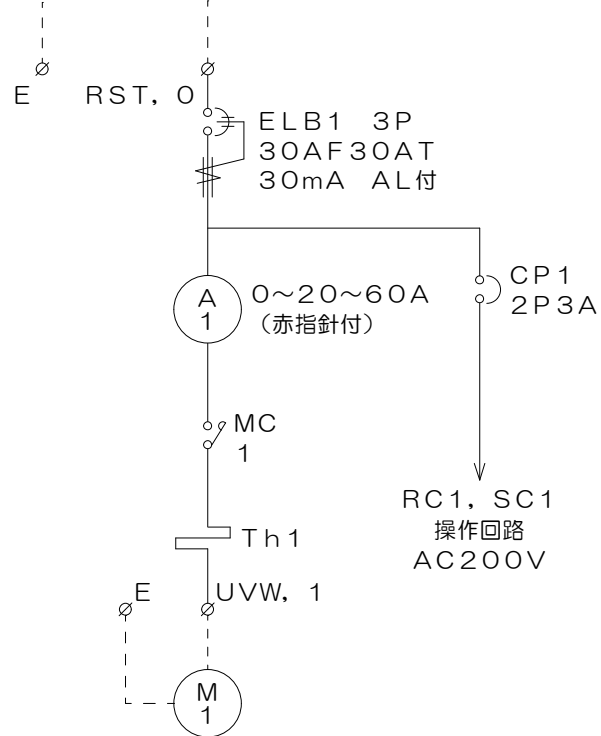


ろ過機立面図(参考) 1/30

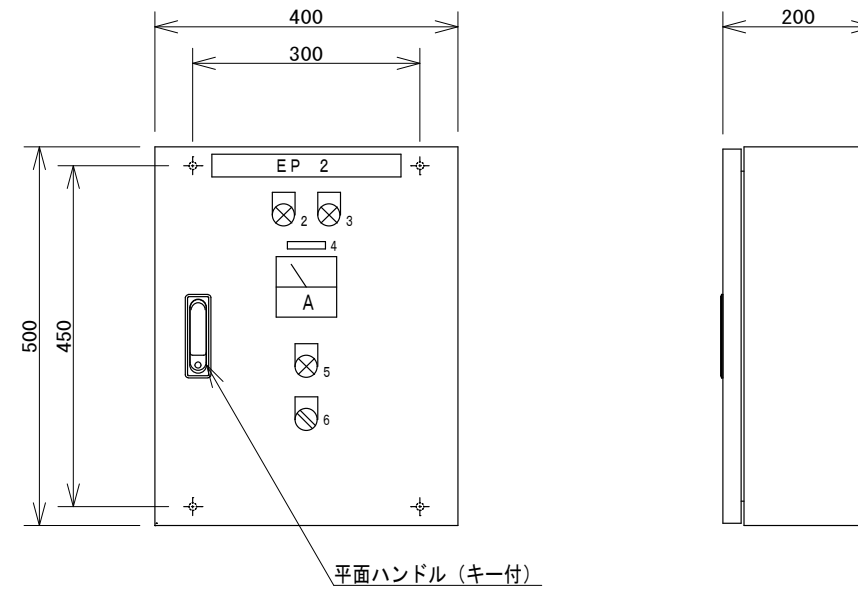
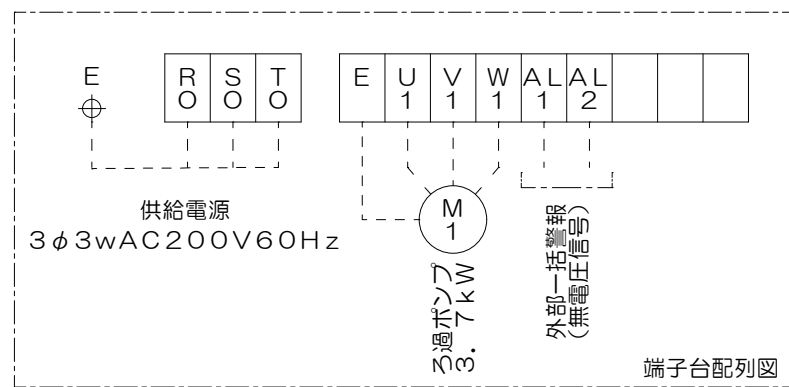


△印は、展開接続図番号を記入します。

供給電源
3φ3wAC200V60Hz

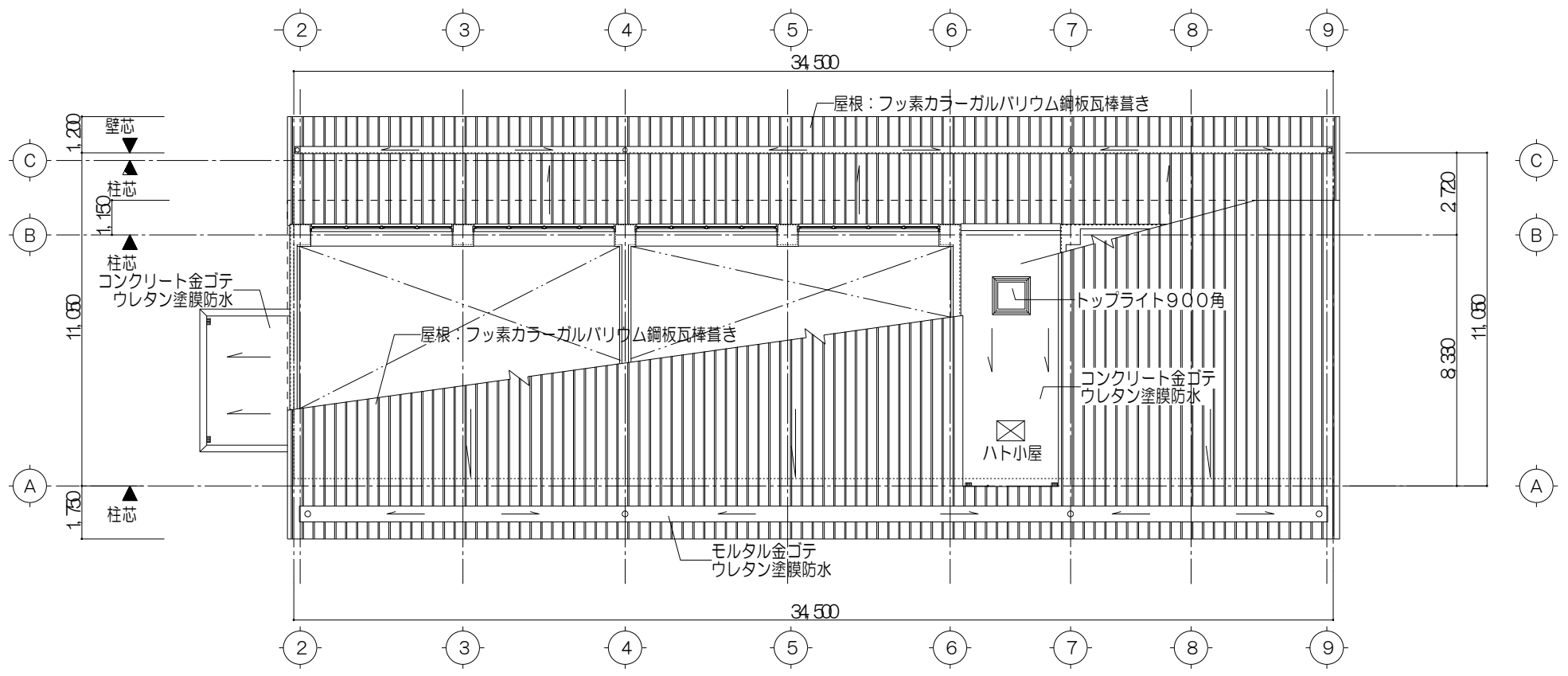
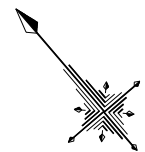


負荷容量	3.7kW
負荷名称	ろ過ポンプ
表示灯	R/O
操作スイッチ	COS

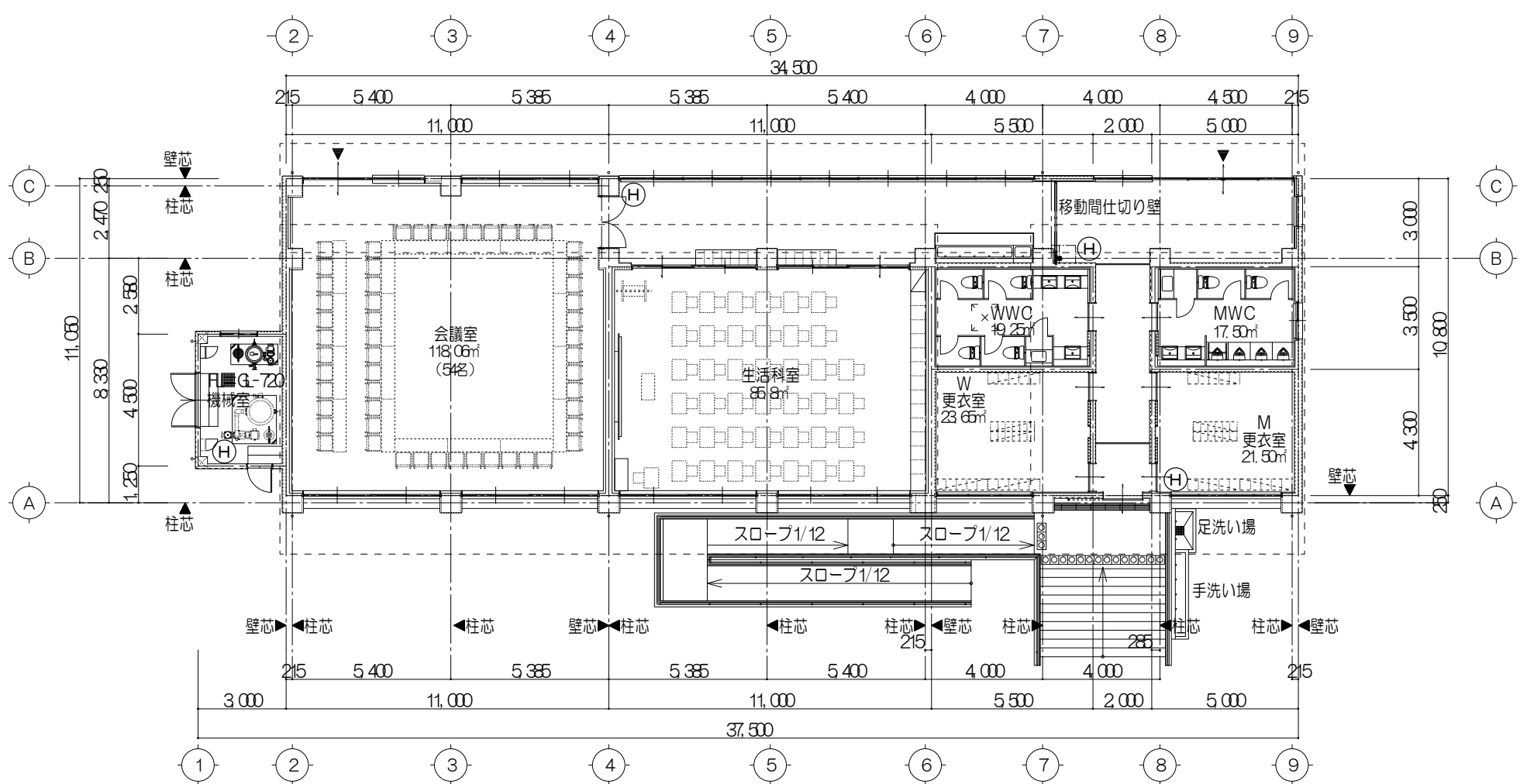


NO	文字	記号
NP 1	ろ過機制御盤	タンザク銘板
2	電源	
3	装置故障	
4	ろ過ポンプ	
5	ろ過ポンプ運転	
6	手動-断-自動	
7		

構造：鋼板製屋内壁掛防塵形
 板厚：本体、扉 t1.6 取付中板共 t2.3
 塗装：メラミン樹脂塗料
 色彩 内外面共 日塗IU25-70B (マンセル5Y7/1)
 銘板：材質はアクリル製とし、白地に黒ゴシック体とする。
 接地端子：ターミナルを下部へ取付ける。
 ランプ：白熱灯



屋根平面図 S-1/200



1階平面図 S-1/200

凡例

(H)	ABC粉末消火器10型 消火器BOX (床置き) 共
-----	-------------------------------

株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: 092-2820392 FAX: 092-2820215	〒760-0001 広島県尾道市伊藤 公 〒760-0001 広島県尾道市太田 武志	工事名 井田川小学校校舎増築等工事	設計番号
日付 2020.02.12	縮尺 A3:1/200	図面名 校舎棟 消火設備平面図・屋根伏図	図面番号 M-11

空調機器表

記号	機器名	仕様	定格消費電力	台数	備考
PAC-1	パッケージエアコン (同時ツイン)	型式 : 天吊形	3φ-200V	1	生活科室
		冷房能力 : 4.6~22.4 kW	(冷)6.02kW		ワイヤレスリモコン
		暖房能力 : 5.6~28.0 kW	(暖)5.73kW		防振架台、転倒防止金具
		圧縮機 : 4.00 kW			参考型番 : RPC-AP224SHP7
		室内ファン : 0.16 × 2 kW			
		室外ファン : 0.20+0.20 kW			
		液管/ガス管 9.52/25.4 9.52/15.88 φ			
PAC-2	パッケージエアコン (同時ツイン)	型式 : 天吊形	3φ-200V	1	会議室
		冷房能力 : 5.8~28.0 kW	(冷)8.26kW		ワイヤレスリモコン
		暖房能力 : 7.0~35.0 kW	(暖)7.57kW		防振架台、転倒防止金具
		圧縮機 : 5.80 kW			参考型番 : RPC-AP280SHP7
		室内ファン : 0.16 × 2 kW			
		室外ファン : 0.20+0.20 kW			
		液管/ガス管 12.7/25.4 9.52/15.88 φ			

※パッケージエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。

換気機器表

記号	機器名	機器仕様	電気容量	個数	設置場所
EF-1	ストレートシロッコファン (消音形)	口径 : #1 1/4	1φ100V	87.5 W	1 MWC
		能力 : 450CMH × 180Pa (強)			参考型番 : BFS-50SUG
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			
EF-2	ストレートシロッコファン (消音形)	口径 : #1 1/4	1φ100V	87.5 W	1 WWC
		能力 : 500CMH × 160Pa (強)			参考型番 : BFS-50SUG
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			
EF-3	ストレートシロッコファン (消音形)	口径 : #1 1/2	1φ100V	125 W	1 生活科室
		能力 : 600CMH × 180Pa (強)、150CMH × 240Pa (弱)			参考型番 : BFS-65SUG
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			シックハウス対策
EF-4	ストレートシロッコファン (消音形)	口径 : #1 1/2	1φ100V	159 W	1 会議室
		能力 : 800CMH × 155Pa (強)、150CMH × 220Pa (弱)			参考型番 : BFS-80SUG
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			シックハウス対策
EF-5	天井埋込形換気扇 (低騒音形)	口径 : 150φ	1φ100V	62 W	1 M更衣室
		能力 : 300CMH × 145Pa (強)			参考型番 : VD-20ZXP10-C
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			
EF-6	天井埋込形換気扇 (低騒音形)	口径 : 150φ	1φ100V	62 W	1 W更衣室
		能力 : 350CMH × 120Pa (強)			参考型番 : VD-20ZXP10-C
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付) 防振天吊金具、強弱スイッチ			
OA-1	給気口 (インテリアグリル)	口径 : 200φ	-	-	6 廊下
		能力 : -			参考型番 : P-23GX2-S
		付属品 : SUS製深型フード (FD、防虫網付)			

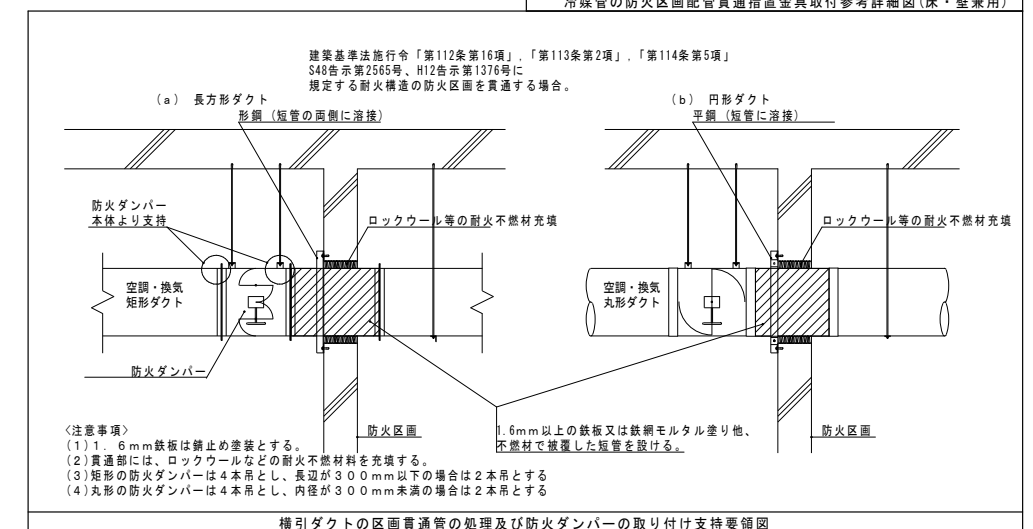
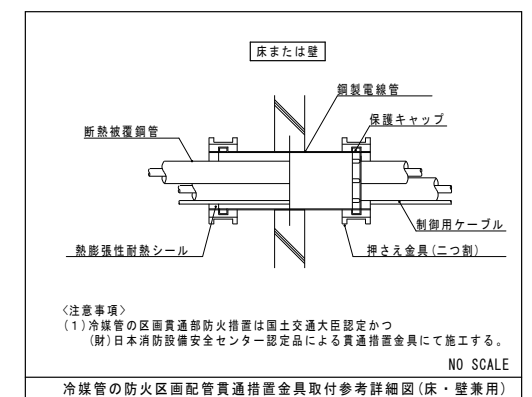
※ストレートシロッコファンの消費電力は JIS C 9603、定格風量は JIS B 8330 に規定された定格条件による
※換気扇、ダクト扇等の消費電力は、JIS C 9603に規定された定格条件による

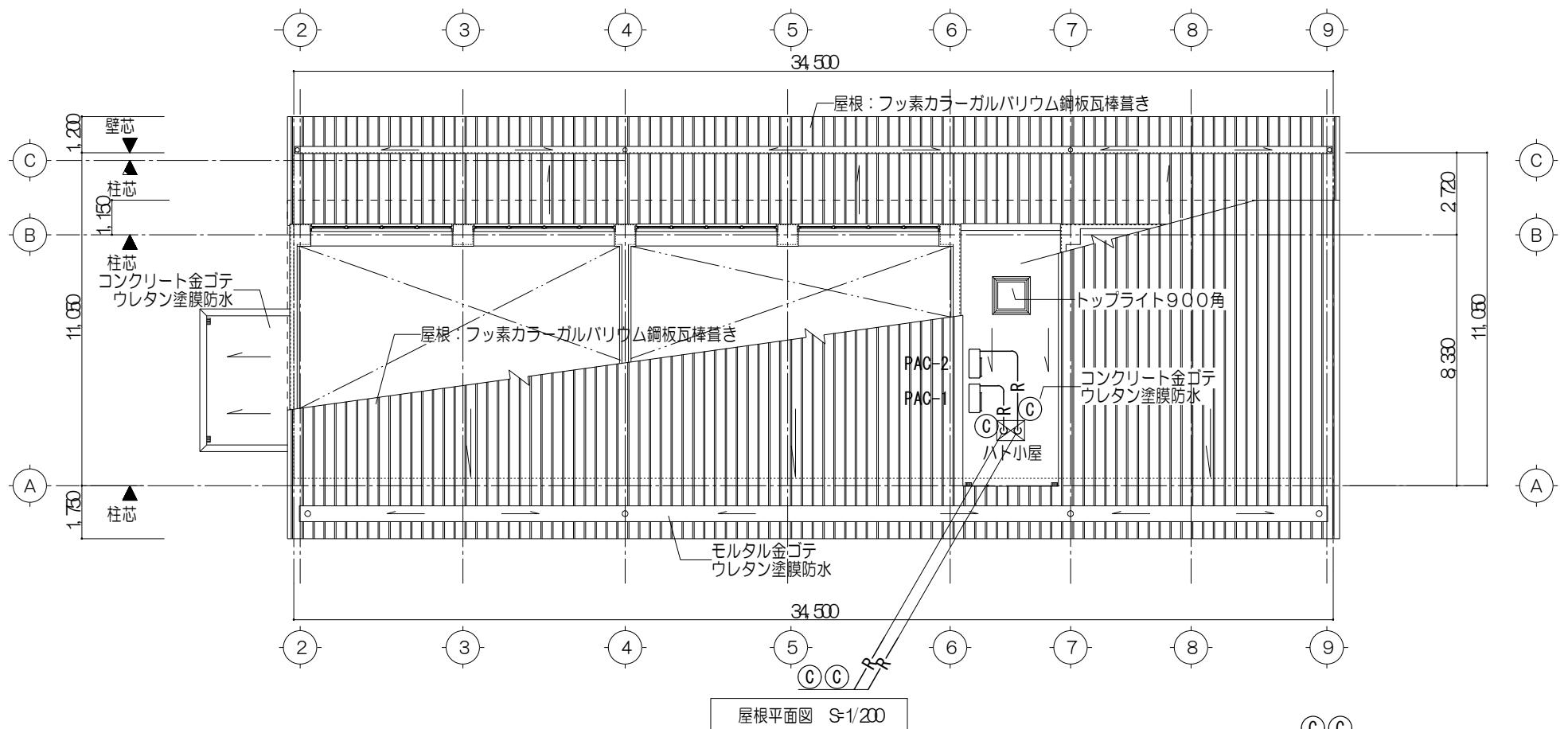
24時間換気計算

階	部屋名	面積 m ²	平均 天井高 m	気積 m ³	換気種別	必要 換気回数 回	必要 換気量 m ³ /h	設計風量		
								排気量 m ³ /h	換気機器 番号	換気回数 回
1	会議室	118.06	3.54	417.93	第3種換気	0.3	126	150	EF-4	0.36
1	生活科室	86.51	3.87	334.79	第3種換気	0.3	101	150	EF-3	0.44

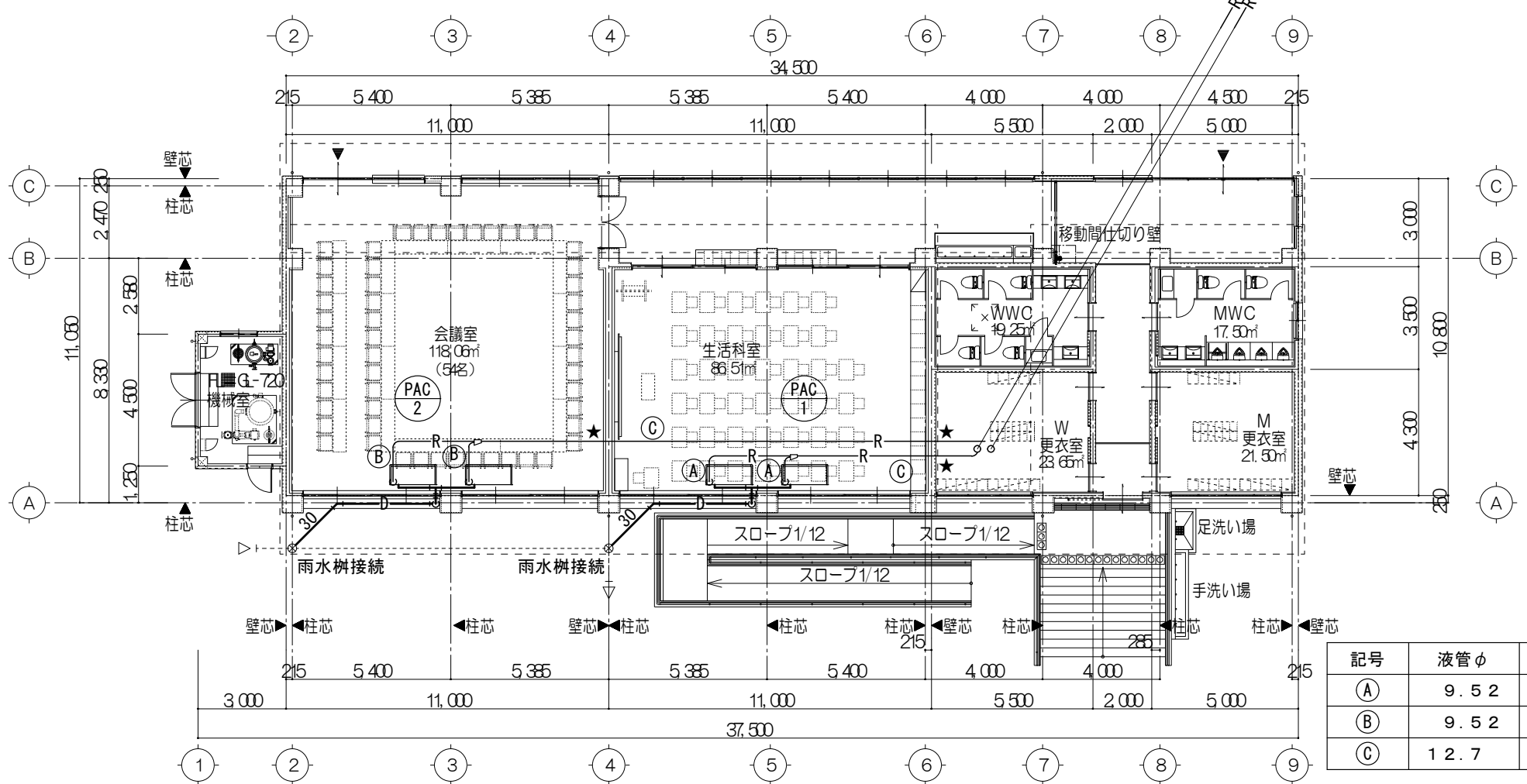
換気回数による計算

階	部屋名	回数による			設計風量 m ³ /H	換気機器 番号	判定
		面積 m ²	天井高 m	室容積 m ³			
1	WWC	19.25	2.55	49.09	10	491	500 EF-2 OK
1	MWC	17.50	2.55	44.63	10	446	450 EF-1 OK
1	W更衣室	23.65	2.55	60.31	5	302	350 EF-6 OK
1	M更衣室	21.50	2.55	54.83	5	274	300 EF-5 OK





屋根平面図 S-1/200

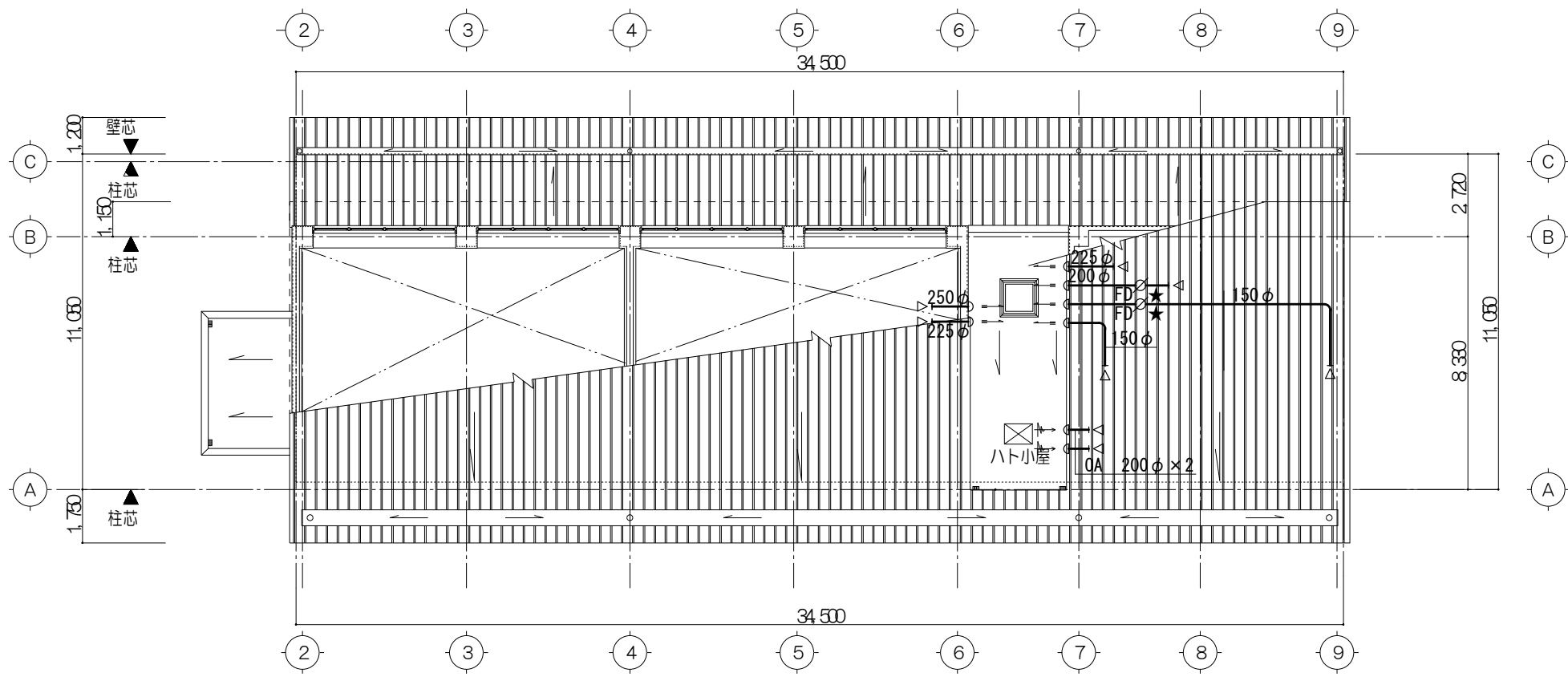


1階平面図 S-1/200

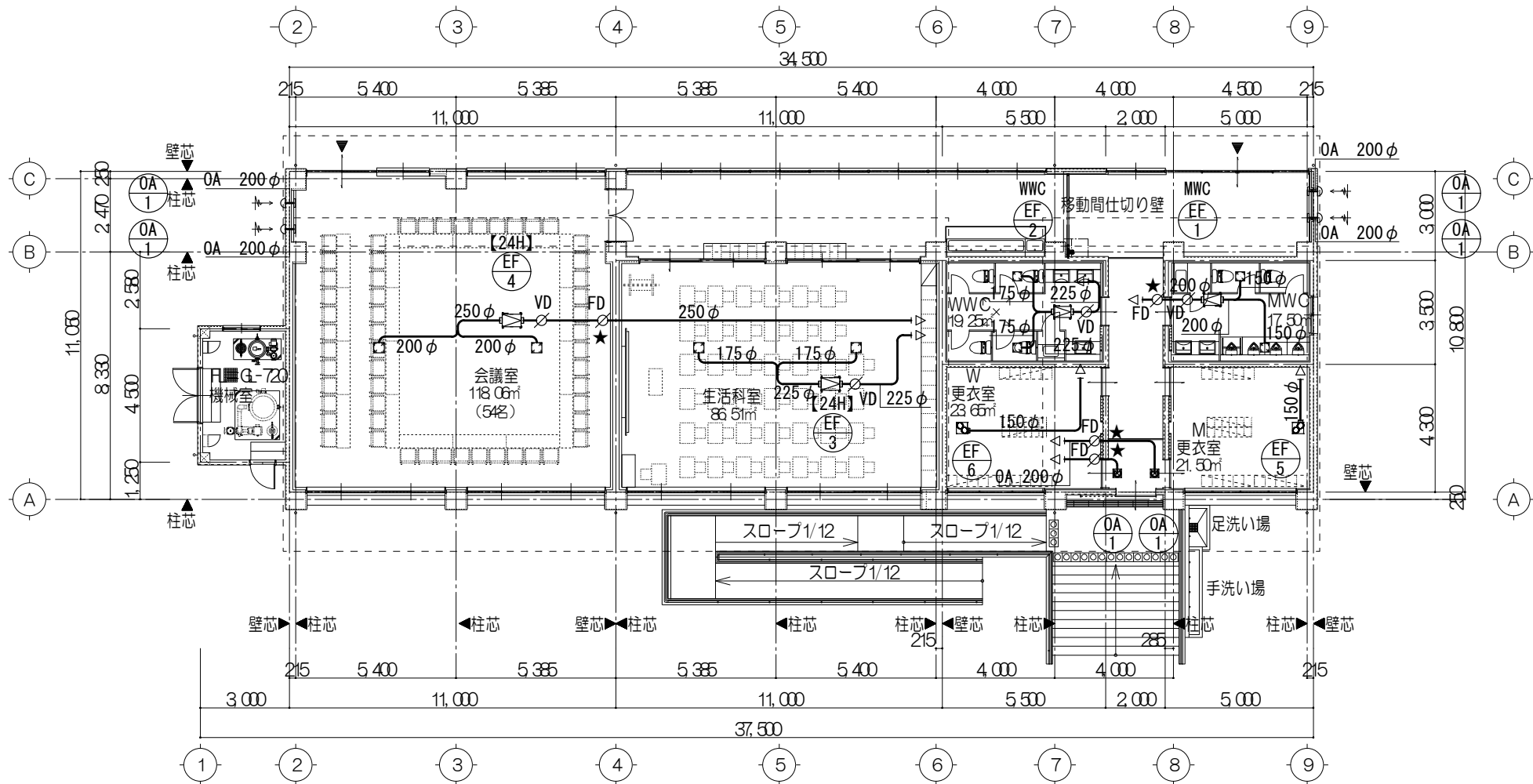
凡例

—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
★	防火区画貫通処理

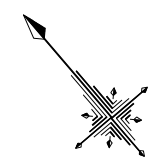
記号	液管φ	ガス管φ	室内外電気連絡線
(A)	9.52	15.88	EM-EEF1.6-3C E1.6
(B)	9.52	25.4	EM-EEF1.6-3C E1.6
(C)	12.7	25.4	EM-EEF1.6-3C E1.6



屋根平面図 S-1/200



1階平面図 S-1/200



会議室	
E A ダクト	
吸込口	GVS 300 × 300
風量	400 CMH
BOX	500 × 500 × 400H GW-25mm内貼り

× 2

生活科室	
E A ダクト	
吸込口	GVS 300 × 300
風量	300 CMH
BOX	500 × 500 × 400H GW-25mm内貼り

× 2

WWC	
E A ダクト	
吸込口	GVS 250 × 250
風量	250 CMH
BOX	450 × 450 × 400H GW-25mm内貼り

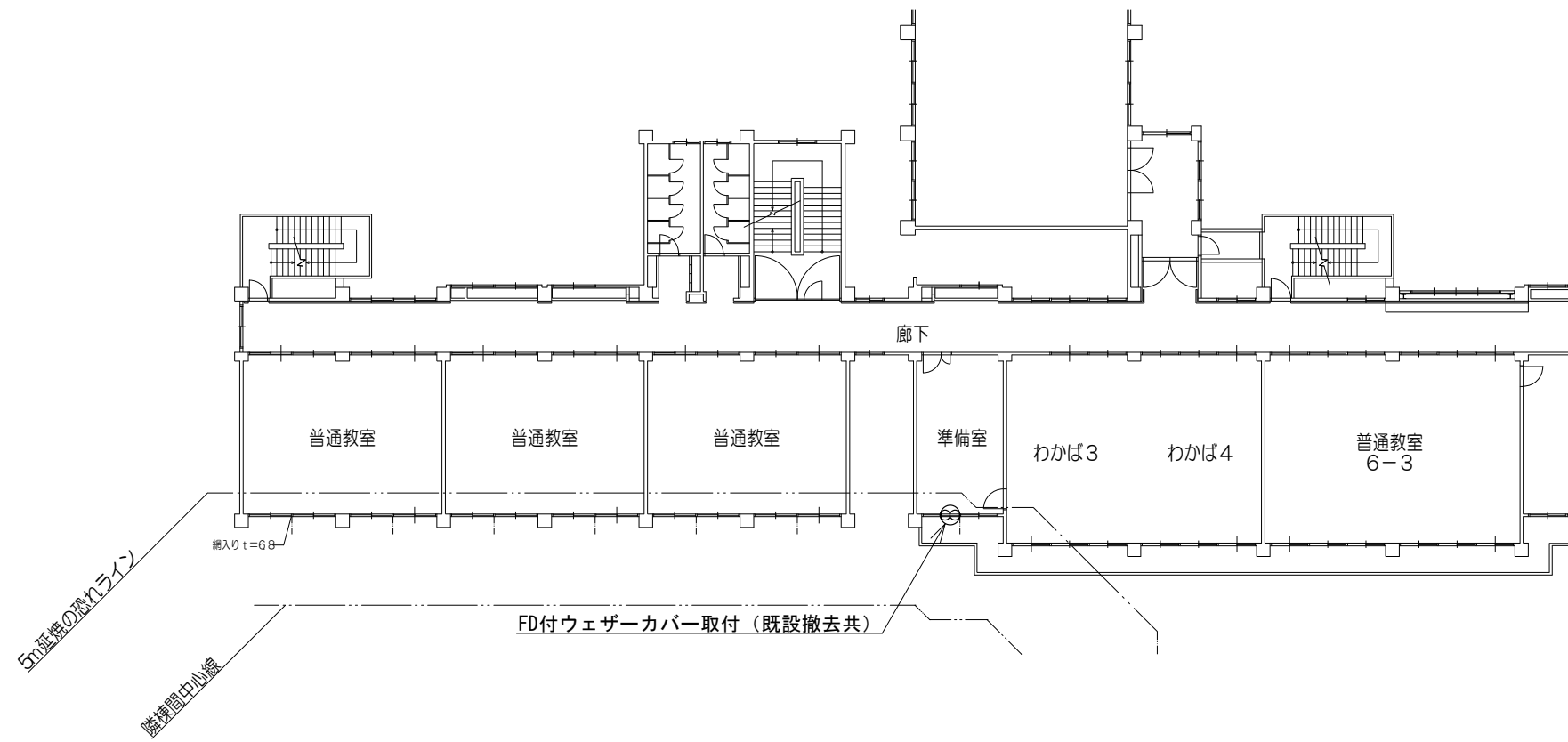
× 2

MWC	
E A ダクト	
吸込口	GVS 250 × 250
風量	225 CMH
BOX	450 × 450 × 350H GW-25mm内貼り

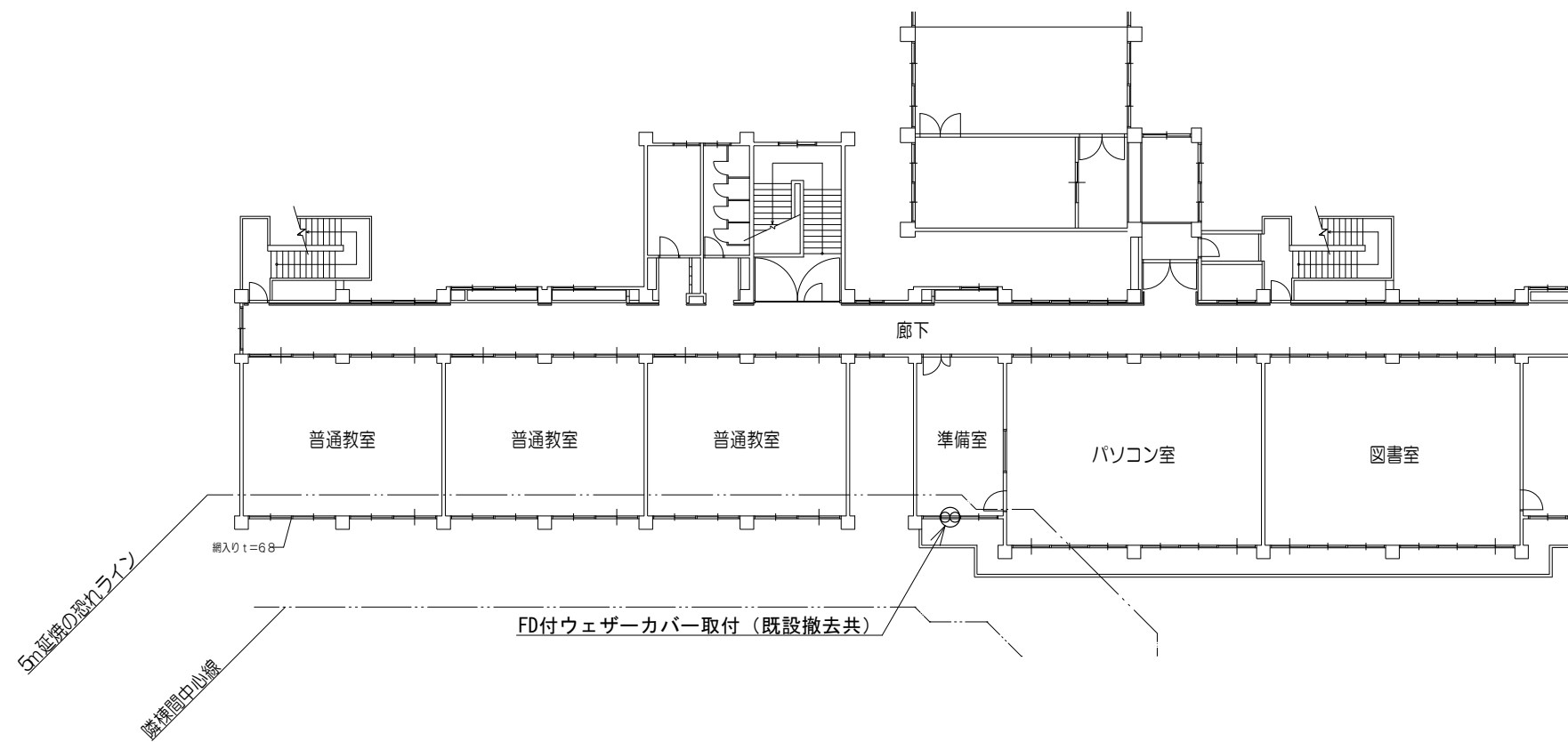
× 2

凡例

—OA—	給気ダクト
—	排気ダクト
★	防火区画貫通処理
[24H]	24時間換気扇



本校舎西棟2階平面図



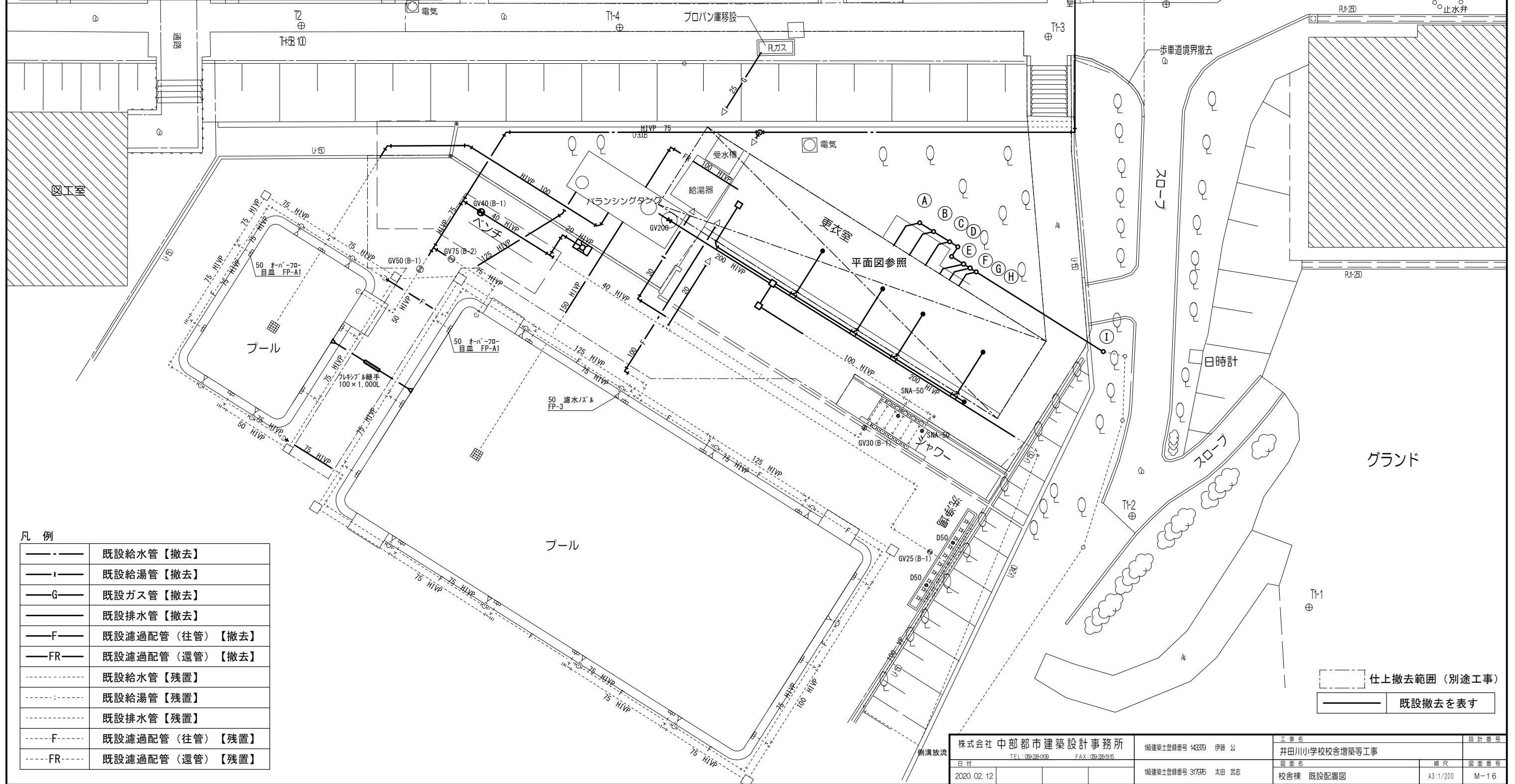
本校舎西棟3階平面図

⊗ 既設壁付換気扇 (30cm)

株式会社 中部都市建築設計事務所		〒460-0000 伊藤 公	工事名	設計番号
TEL: 052-282033 FAX: 052-282015		〒460-0000 伊藤 公	井田川小学校校舎増築等工事	
日付	2020.02.12	〒460-0000 太田 武志	図書室	縮尺
			既存校舎2階・3階換気設備平面図	A3:1/200 M-15

既設【撤去】汚水柵リスト

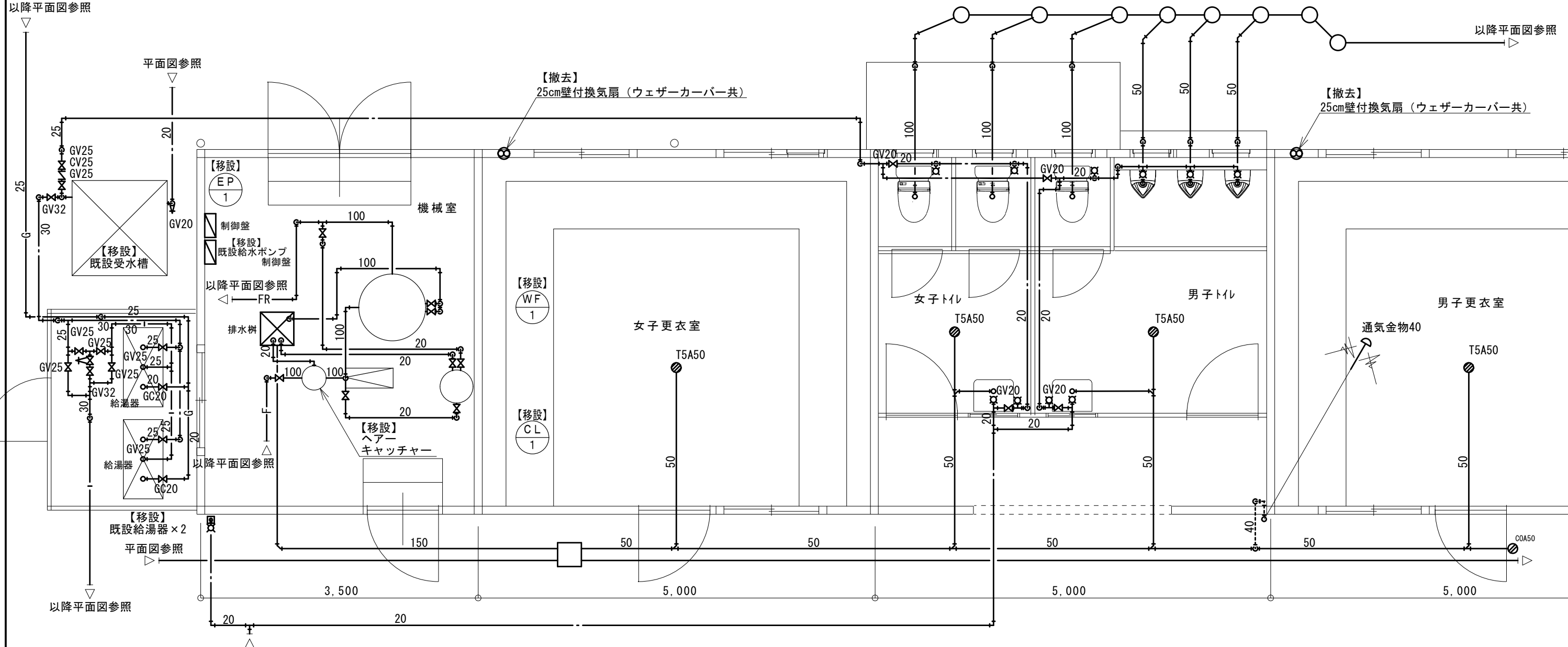
記号	名称	寸法	種類	柵深さ	備考
(A)	汚水柵	φ200	90L	-400	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(B)	汚水柵	φ200	90Y	-430	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(C)	汚水柵	φ200	90Y	-480	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(D)	汚水柵	φ200	90L	-520	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(E)	汚水柵	φ200	90L	-560	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(F)	汚水柵	φ200	90Y	-600	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(G)	汚水柵	φ200	90Y	-615	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(H)	汚水柵	φ200	90Y	-635	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋
(I)	汚水柵	φ200	ST	-795	塩ビ製小口径柵 塩ビ製蓋



凡例

---	既設給水管【撤去】
- -	既設給湯管【撤去】
-G-	既設ガス管【撤去】
-F-	既設排水管【撤去】
-FR-	既設濾過配管（往管）【撤去】
-FR-	既設濾過配管（還管）【撤去】
---	既設給水管【残置】
- -	既設給湯管【残置】
-F-	既設排水管【残置】
-FR-	既設濾過配管（往管）【残置】
-FR-	既設濾過配管（還管）【残置】

仕上撤去範囲（別途工事）
既設撤去を表す



凡例

— · —	既設給水管【撤去】
— —	既設給湯管【撤去】
— G —	既設ガス管【撤去】
— F —	既設排水管【撤去】
— FR —	既設濾過配管（往管）【撤去】
— FR —	既設濾過配管（還管）【撤去】

プールろ過設備機器表

番号	機器名称	機器仕様	数量	備考
WF-1	大プール用ろ過機	カートリッジ式ろ過機（ろ過ポンプ共）既設移設 再使用	1	
CL-1	大プール用塩素注入装置	既設移設 再使用	1	
EP-1	大プール用ろ過制御盤	既設移設 再使用	1	

既設撤去衛生器具表

名称	男子トイレ	女子トイレ	屋外	合計
洋風大便器	1	2		3
2連紙巻器	1	2		3
小便器	3			3
手洗器	1	1		2
横水栓	1	1		2
水栓柱			1	1

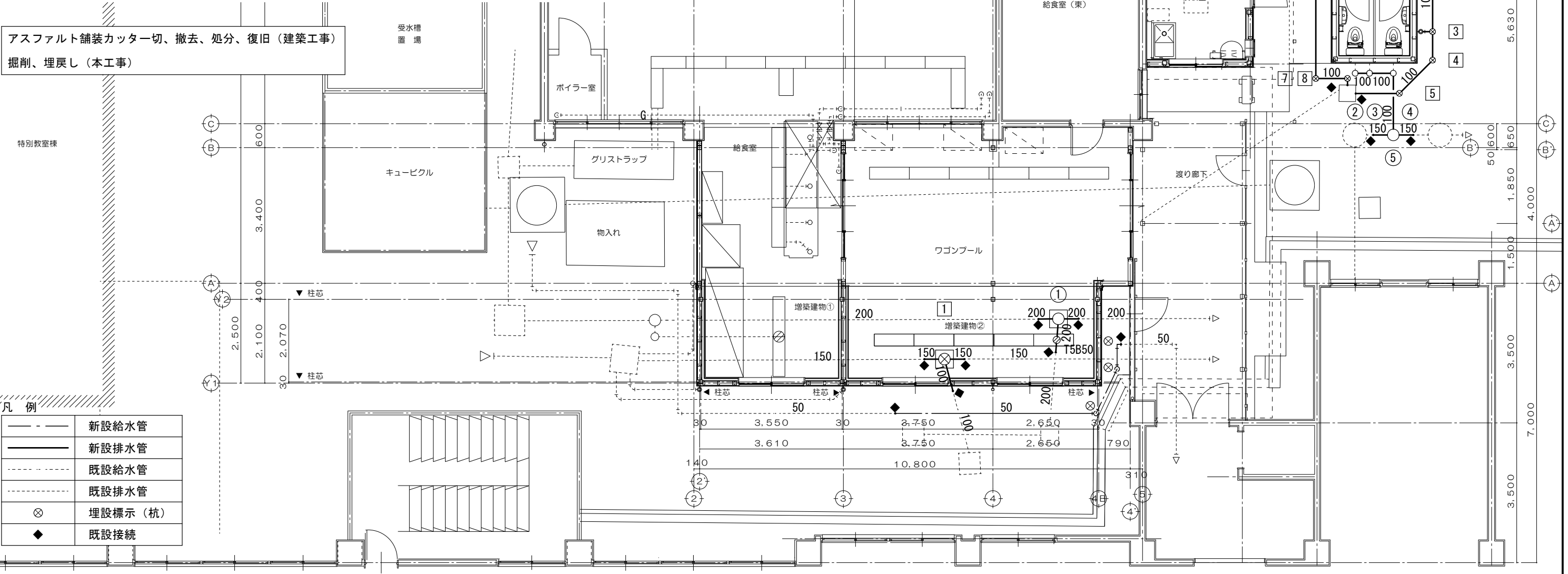
—— 既設撤去を表す

排水樹リスト

記号	名称	寸法	種類	参考深さ(GL~)	備考
①	汚水樹	φ300	90Y	-1,150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋 450×450化粧蓋(軽耐型)
②	汚水樹	φ150	90L	-460	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
③	汚水樹	φ150	90Y	-470	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
④	汚水樹	φ150	90Y	-510	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
⑤	汚水樹	φ150	90Y	-560	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋

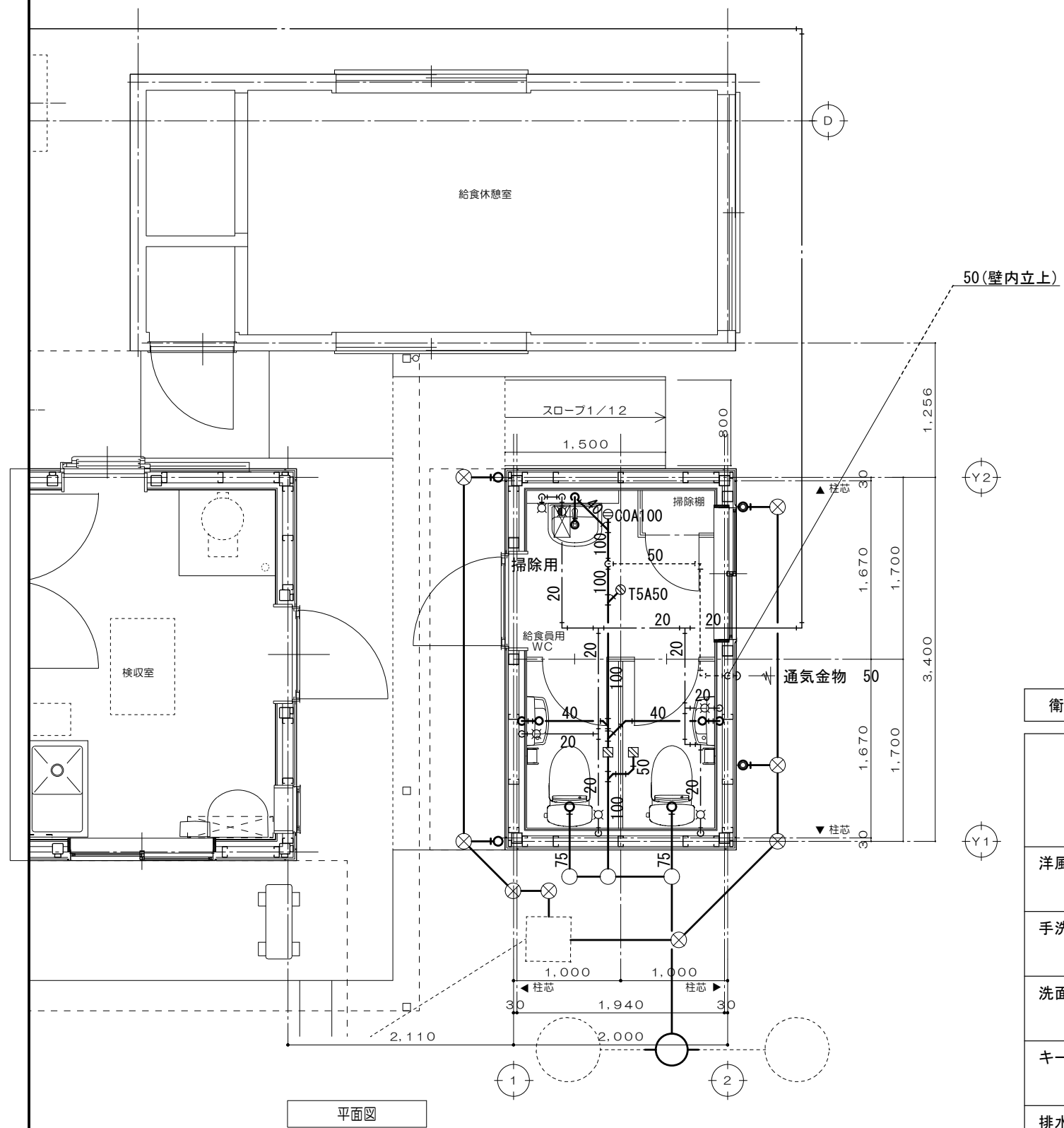
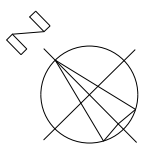
記号	名称	寸法	種類	参考深さ(GL~)	備考
①	雨水樹	φ300	90Y	-900	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋 450×450化粧蓋(軽耐型)
②	雨水樹	φ150	90L	-300	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
③	雨水樹	φ150	90Y	-330	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
④	雨水樹	φ150	45L	-340	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
⑤	雨水樹	φ150	45L	-350	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
⑥	雨水樹	φ150	90L	-300	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
⑦	雨水樹	φ150	90L	-340	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋
⑧	雨水樹	φ150	90L	-350	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋

アスファルト舗装カッター切、撤去、処分、復旧(建築工事)
掘削、埋戻し(本工事)



凡例

— — — — —	新設給水管
— — — — —	新設排水管
.....	既設給水管
.....	既設排水管
⊗	埋設標示(杭)
◆	既設接続



凡例

— — — — —	新設給水管
— — — — —	新設排水管
.....	新設通気管
.....	既設排水管
⊗	埋設標示 (杭)
◆	既設接続

衛生器具表

名称	参考型名 (上段: TOTO) (下段: LIXIL)	給食員用WC	合計
洋風大便器	CS230B、SH232BA、TCF4713AKR BC-ZA10S、DT-ZA150E、CW-EA21QC	2	2
手洗器	LSE870APR L-A74UAC	2	2
洗面器	L210C、TENA41A、T7PW1、REWO6A1D1KSCM、RHE654、TL347CU、RHE436-50、TL250D、HH04060 L-176UFCR、EHMN-CA6S5-AM200V1、ELF-3EK、LF-281PAU、SF-10E (AY)、AY-55DN、EFH-HM1、EFH-4/PT、EFH-DA1	1	1
キー式横水栓	T200CSNR13 LF-7RG-13	1	1
排水ユニット	YTB150SP PBF-TM4-15Y	2	2
化粧鏡	YM3545F KF-3545A	1	1

平面図

既設空調機器表

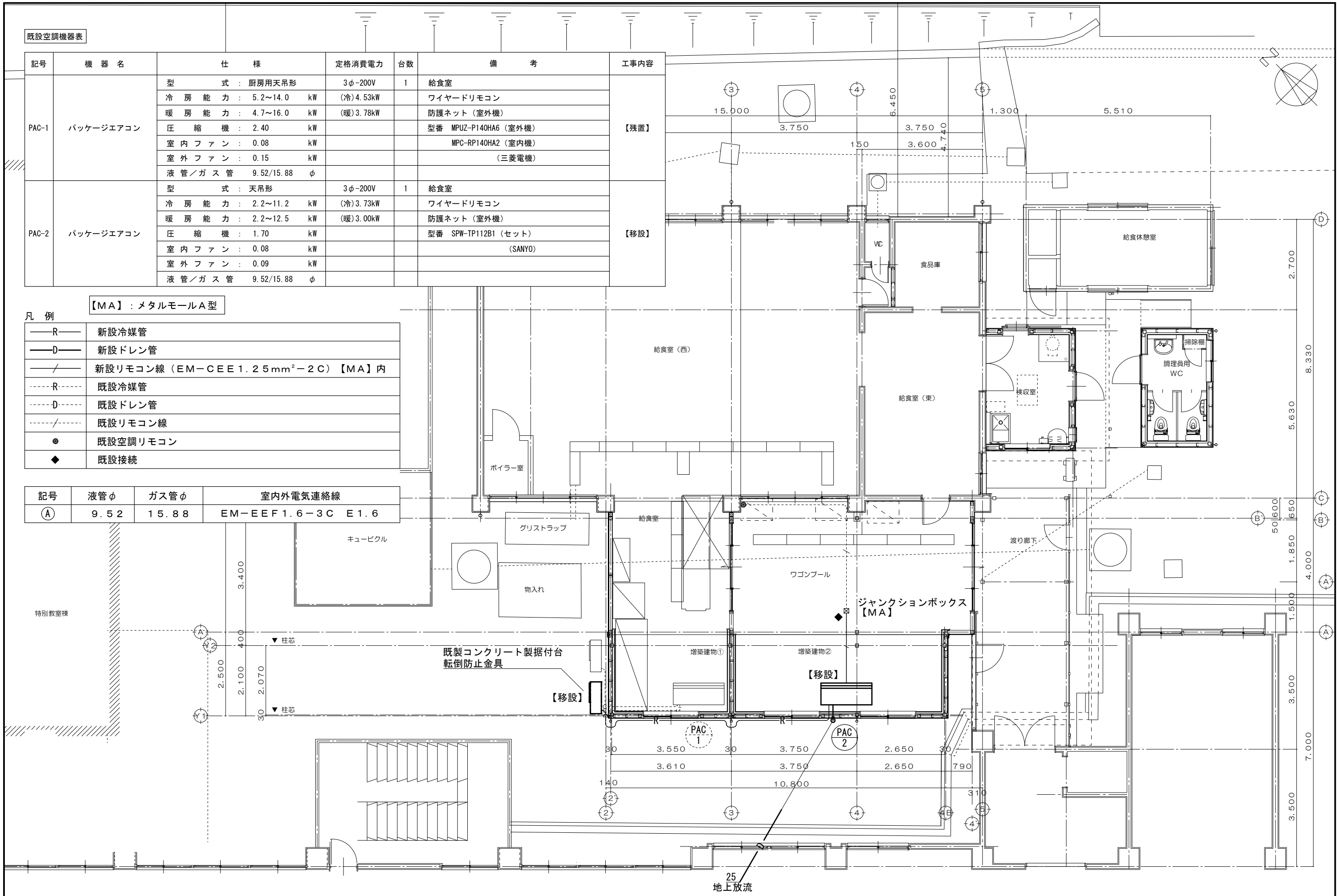
記号	機器名	仕様	定格消費電力	台数	備考	工事内容
PAC-1	パッケージエアコン	型式：厨房用天吊形	3φ-200V	1	給食室	【残置】
		冷房能力：5.2~14.0 kW	(冷)4.53kW		ワイヤードリモコン	
		暖房能力：4.7~16.0 kW	(暖)3.78kW		防護ネット(室外機)	
		圧縮機：2.40 kW			型番 MPUZ-P140HA6 (室外機)	
		室内ファン：0.08 kW			MPC-RP140HA2 (室内機)	
		室外ファン：0.15 kW			(三菱電機)	
		液管/ガス管 9.52/15.88 φ				
PAC-2	パッケージエアコン	型式：天吊形	3φ-200V	1	給食室	【移設】
		冷房能力：2.2~11.2 kW	(冷)3.73kW		ワイヤードリモコン	
		暖房能力：2.2~12.5 kW	(暖)3.00kW		防護ネット(室外機)	
		圧縮機：1.70 kW			型番 SPW-TP112B1 (セット)	
		室内ファン：0.08 kW			(SANYO)	
		室外ファン：0.09 kW				
		液管/ガス管 9.52/15.88 φ				

【MA】：メタルモールA型

凡例

—R—	新設冷媒管
—D—	新設ドレン管
—/—	新設リモコン線 (EM-CEE 1.25mm ² -2C) 【MA】内
---R---	既設冷媒管
---D---	既設ドレン管
---/---	既設リモコン線
●	既設空調リモコン
◆	既設接続

記号	液管φ	ガス管φ	室内外電気連絡線
①	9.52	15.88	EM-EEF 1.6-3C E 1.6



換気機器表

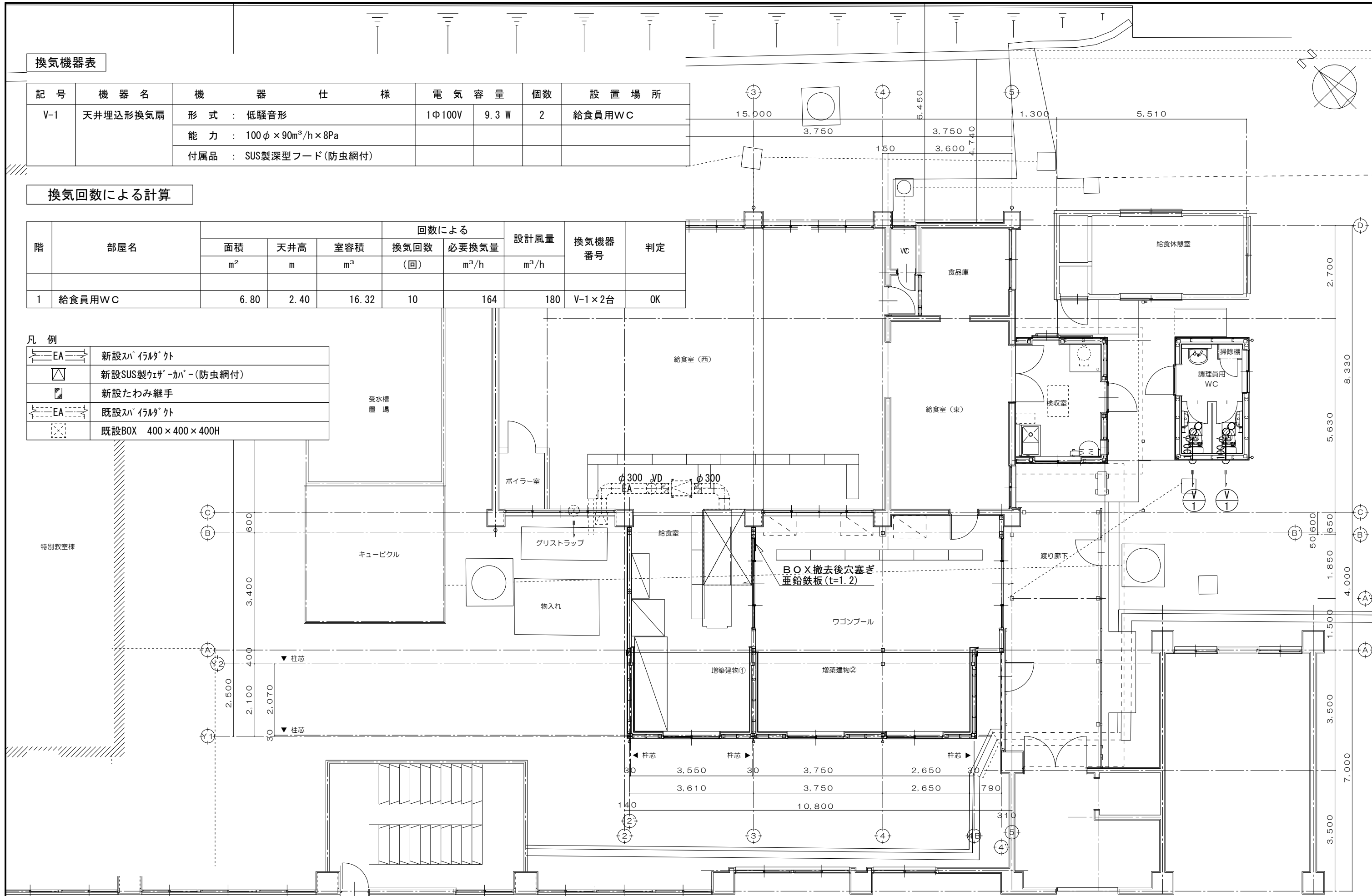
記号	機器名	機器仕様	電気容量	個数	設置場所
V-1	天井埋込形換気扇	形式：低騒音形	1Φ100V	9.3 W	給食員用WC
		能力：100φ×90m ³ /h×8Pa			
		付属品：SUS製深型フード(防虫網付)			

換気回数による計算

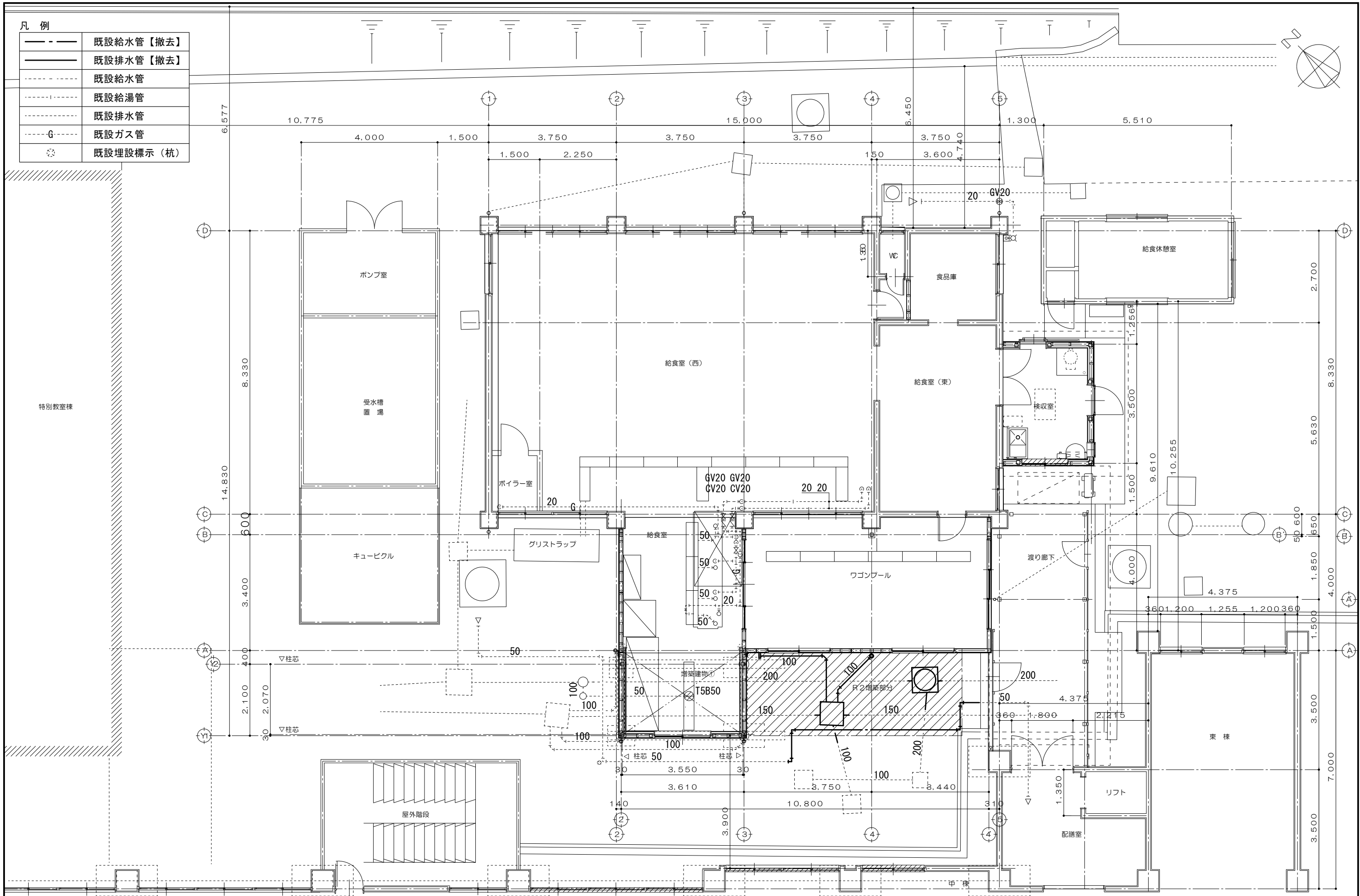
階	部屋名	面積		回数による		設計風量 m ³ /h	換気機器 番号	判定
		m ²	m	室容積 m ³	換気回数 (回)			
1	給食員用WC	6.80	2.40	16.32	10	164	V-1×2台	OK

凡例

	新設EA(イルダ)付
	新設SUS製ウェザ-カバー(防虫網付)
	新設たわみ継手
	既設EA(イルダ)付
	既設BOX 400×400×400H



---	既設給水管【撤去】
---	既設排水管【撤去】
---	既設給水管
---	既設給湯管
---	既設排水管
---G---	既設ガス管
⊙	既設埋設標示(杭)



株式会社 中部都市建築設計事務所		〒460-0000 伊藤 公	工事名	設計番号
TEL: 09-265-0338 FAX: 09-265-5015		〒460-0000 伊藤 公	井田川小学校校舎増築等工事	
日付	2020.02.12	〒460-0000 太田 武志	図面名	縮尺
			給食室棟 給排水設備平面図【改修前】	A3:1/100
				M-22

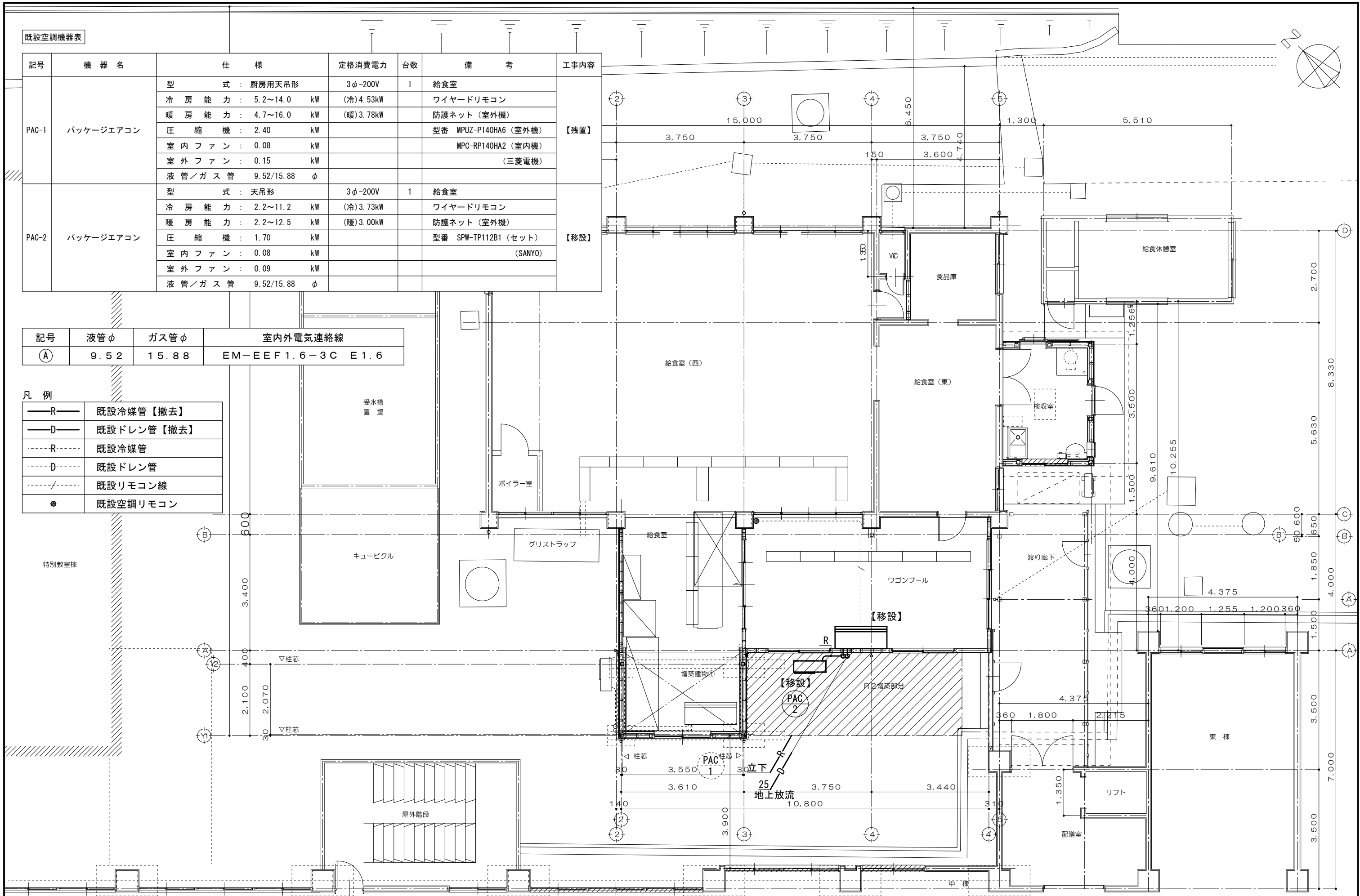
既設空調機器表

記号	機器名	仕様	定格消費電力	台数	備考	工事内容
PAC-1	パッケージエアコン	型式：厨房用天吊形	3φ-200V	1	給食室	【残置】
		冷房能力：5.2~14.0 kW	(冷)4.53kW		ワイヤードリモコン	
		暖房能力：4.7~16.0 kW	(暖)3.78kW		防護ネット(室外機)	
		圧縮機：2.40 kW			型番 MPUZ-P140HA6 (室外機)	
		室内ファン：0.08 kW			MPC-RP140HA2 (室内機)	
		室外ファン：0.15 kW			(三菱電機)	
		液管/ガス管 9.52/15.88 φ				
PAC-2	パッケージエアコン	型式：天吊形	3φ-200V	1	給食室	【移設】
		冷房能力：2.2~11.2 kW	(冷)3.73kW		ワイヤードリモコン	
		暖房能力：2.2~12.5 kW	(暖)3.00kW		防護ネット(室外機)	
		圧縮機：1.70 kW			型番 SPW-TP112B1 (セット)	
		室内ファン：0.08 kW			(SANYO)	
		室外ファン：0.09 kW				
		液管/ガス管 9.52/15.88 φ				

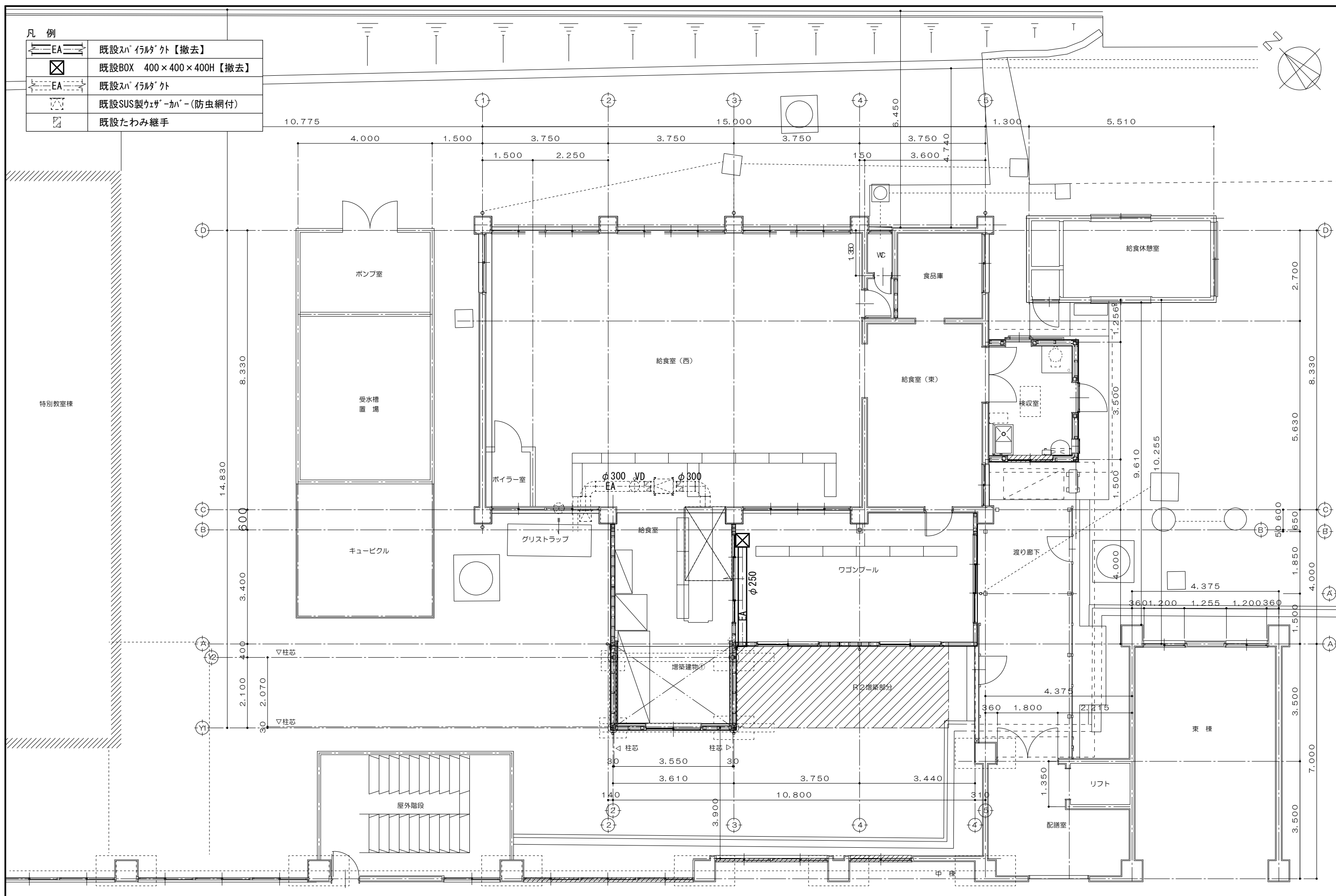
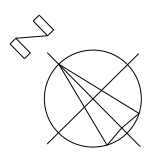
記号	液管φ	ガス管φ	室内外電気連絡線
Ⓐ	9.52	15.88	EM-EEF1.6-3C E1.6

凡例

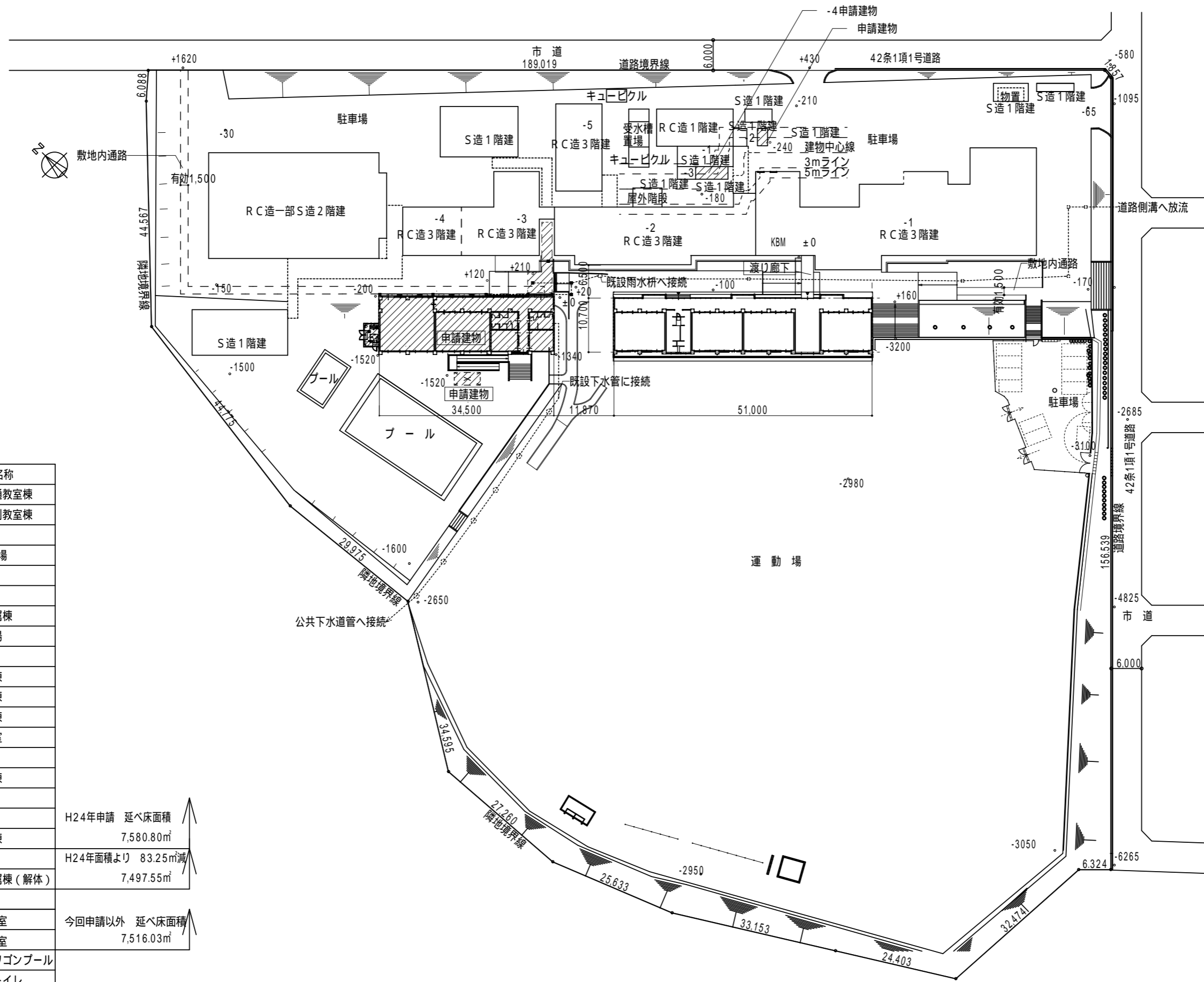
—R—	既設冷媒管【撤去】
—D—	既設ドレン管【撤去】
---R---	既設冷媒管
---D---	既設ドレン管
---/---	既設リモコン線
●	既設空調リモコン



凡例	
	既設スパイラルダクト【撤去】
	既設BOX 400×400×400H【撤去】
	既設スパイラルダクト
	既設SUS製ケガキ管(防虫網付)
	既設たわみ継手



株式会社 中部都市建築設計事務所		〒460-0000 伊藤 公	工事名	設計番号
TEL: 09-265-0333 FAX: 09-265-5015		〒460-0000 伊藤 公	井田川小学校校舎増築等工事	
日付	2020.02.12	〒460-0000 太田 武志	図面名	縮尺
			給食室棟 換気設備平面図【改修前】	M-24



棟番号	名称
-1	管理・普通教室棟
-2	普通・特別教室棟
	ポンプ室
	自転車置場
	渡り廊下
	給食室
	プール付属棟
	屋内運動場
	渡り廊下
-3	普通教室棟
-4	普通教室棟
-5	特別教室棟
	給食休憩室
	物置
	特別教室棟
-1	給食室
	生活科室
	普通教室棟
	プール付属棟(解体)
-2	給食検収室
-3	給食洗浄室
-4	給食室棟ワゴンプール
	調理員用トイレ
	増築校舎
	休憩所
	渡り廊下

H24年申請 延べ床面積	↑
7,580.80㎡	
H24年面積より 83.25㎡減	↓
7,497.55㎡	
今回申請以外 延べ床面積	↑
7,516.03㎡	
今回申請面積	↑
421.70㎡	
合計	↑
7,937.73㎡	

・開発許可に係る敷地の区画形質の変更無し

参考図

株式会社 中部都市建築設計事務所		1級建築士登録番号 143379 伊藤 公	工事名	設計番号
TEL:059-226-0139 FAX:059-226-5115			井田川小学校校舎増築等工事	
日付	2020.2.12	1級建築士登録番号 317976 太田 武志	図面名	図面番号
			全体配置図(増築後)参考図	A3:1/800 M-25